



国立大学法人

小樽商科大学 概要

平成29年度

軸足は地域に。
視点は世界に。

商大は
グローバル
大学。



国立大学法人小樽商科大学は、建学以来築いてきた自由な学風と実学重視の精神を継承し、さらにこれを発展させて、複雑高度化した現代社会の多面的な問題解決への貢献と人類普遍の真理探求を使命とする教育研究機関として、一層の充実を目指す。

この目標達成に向けて、その依って立つべき理念と方針を明らかにするため、ここに国立大学法人小樽商科大学憲章を制定する。

I 教育

1. (学部教育の目標)

国立大学法人小樽商科大学は、学部において、多様かつ調和のとれた教育体系のもと、専門的知識のみならず、広い視野と高い倫理観を身につけた、指導的役割を果たすことのできる人材の育成を図る。

2. (大学院教育の目標)

国立大学法人小樽商科大学は、大学院において、多様かつ調和のとれた教育体系のもと、研究者としての基礎的教育を行うのみならず、現代社会の諸分野において貢献し得る高度な専門的知識を有する職業人の育成を図る。

II 研究

3. (学術・研究の目標)

国立大学法人小樽商科大学は、憲法で保障された学問の自由の理念に則り、21世紀社会の多面的な問題解決に寄与し、人類普遍の真理の探求と知の創造に努める。

4. (基礎研究と応用・実学研究)

国立大学法人小樽商科大学は、基礎研究とそれを踏まえた応用的・実学的研究とともに重視し、両者の成果を人類の幸福や経済社会の発展のために還元する。

5. (総合的・学際的研究)

国立大学法人小樽商科大学は、1学部に広範な専門分野を包摂する単科大学としての特性を活かし、総合的・学際的研究の推進を図る。

III 社会貢献

6. (研究成果の地域社会への還元)

国立大学法人小樽商科大学は、社会が提起する課題に対して、具体的かつ実践的な処方箋を提供するという方針のもとに、研究成果を地域社会の活性化のために還元する。

IV 国際交流

7. (国際交流事業の推進)

国立大学法人小樽商科大学は、国際的視野を備えた人材の育成という観点から、国際交流事業の推進を図り、その充実に努める。

V 運営

8. (運営の基本原則)

国立大学法人小樽商科大学は、学問の自由や大学の自治の理念を踏まえ、大学の特性を最大限に発揮するとともに、その活性化が充分図られるよう、自主的・自立的な運営の確保に努める。

9. (運営の基本組織)

国立大学法人小樽商科大学は、それぞれ全学的視野に立った大学運営において、自主的・自律的意思決定を委ねられた学長並びに審議機関である役員会、経営協議会、教育研究評議会、学部教授会、専攻教授会及び学部・大学院合同教授会をその基本組織とする。

10. (財務)

国立大学法人小樽商科大学は、その運営を可能とする経費が相当部分国民から付託されたものであることを自覚し、これを適正に管理し、かつ、有効に活用する。

11. (基本的人権の尊重)

国立大学法人小樽商科大学は、基本的人権を尊重し、国籍、信条、性別、門地等の理由による不当な差別を排除するとともに、すべての構成員がその個性と能力を充分発揮できるよう、教育・研究・労働環境の整備を図る。

12. (情報の開示)

国立大学法人小樽商科大学は、個人情報保護に努める一方、社会に対し開かれた大学を目指し、教育・研究・運営上の情報を可能な限り開示する。

VI 憲章の改正

13. (憲章の改正)

本憲章の改正は、別に定める手続により、学長が行う。

ごあいさつ



小樽商科大学学長 和田健夫

President Wada Tateo

和田健夫

本学は、1911年に開学した小樽高等商業学校（1944年に小樽経済専門学校と改称）を前身とし、1949年に小樽商科大学、2004年に国立大学法人小樽商科大学となり、現在に至っています。2011年には、高等商業学校開学から数えて100年を迎えました。

戦後の新制大学発足時、全国の旧高等商業学校が、他の高等教育機関と合併して総合大学を形成し、経済学部・経営学部として再スタートを切るなかで、本学だけは、単独で大学に移行しました。そのため、本学には、高等商業学校からの伝統・特徴が今でも受け継がれています。それは、質の高い研究を維持し、実学の精神（現実の課題に目を向けその解決策を見いだそうとする態度）に基づいた教育研究、社会貢献を目指す大学であるということです。

この使命を果たすため、本学は、商学部（昼間・夜間主コース）と大学院商学研究科現代商学専攻（博士課程）、同アントレプレナーシップ専攻（専門職学位課程：MBAの学位を授与するビジネス・スクール）を、さらに、共同の教育研究施設として、言語センター、保健管理センター、情報処理センター、アドミッションセンター、グローバル戦略推進センターを設置しています。18歳人口の減少、グローバル化、社会構造・経済構造の急激な変化など、大学を取り巻く環境は一段と厳しくなりつつあります。そのなかで、国立大学には、わが国の科学技術の発展、社会を支える人材の育成、地域の振興の点で一層の貢献が求められています。

本学は、社会の変化に対応して迅速かつ適切な改革を行ってきました。国立大学としての責務を果たすべく、2016年度からは、新しいビジョン「グローバル人材育成」を掲げ、①グローバルマネジメント副専攻プログラムの運営、②ビジネス開発プラットフォームの構築・文理融合型大学間連携、③アクティブラーニングの開発・深化などの事業とそれを支える高度な研究を推進する所存です。先に述べたグローバル戦略推進センターは、新しいビジョンを全学的に展開するために2015年に設置された教育研究支援組織です。

OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE

小樽商科大学

小樽商科大学校歌

時 雨 音 羽 作詞

杉 山 長谷夫 作曲

一 金鱗おどる渺々の
あけぼの称う浪の唄
エルムの花に若人の
涯なきのぞみ数々秘めて
夢うるわしの緑ヶ丘よ

二 夕陽映ゆる白樺の
梢をわたる風の唄
慈愛の山のふところに
銀翼みがき駿足秘めて
唄ほがらかの緑ヶ丘よ

三 蒼穹はてず道つきず
はるかに仰ぐ北斗星
栄冠迎うこの胸に
飛躍の力ひととき秘めて
花咲き匂う緑ヶ丘よ

四 健腕拓く五大洲
凱歌はあがる我母校
感激みてる若人の
血潮に清き教えを秘めて
春永遠の緑ヶ丘よ





目次 Contents

大学憲章	1
University Charter	
学長あいさつ	2
Message of the President	
校歌	3
School Song of Otaru University of Commerce	

プロフィール編 Profile

沿革	7
Historical Sketch	
組織機構図	9
Organization	
役員	10
Administrative Officers	
経営協議会委員	11
Management Council Members	
教育研究評議会評議員	11
Education and Academic Research Council Members	
大学改革に向けた特色ある取組み	12
Unique Projects for University Reforms	
商学部	13
Faculty of Commerce	
大学院商学研究科	14
Graduate School of Commerce	
附属図書館	15
University Library	
言語センター	17
Center for Language Studies	
グローバル戦略推進センター	18
Center for Glocal Strategy	
国際連携本部	21
Headquarters for International Relations	
情報処理センター	22
Information Processing Center	
アドミッションセンター	23
Admission Center	
札幌サテライト	23
Sapporo Satellite	

資料編 Data

歴代校長・学長	25
Chronological List of Principals and Presidents	
名誉教授	26
Professors Emeritus	
商学部	27
Faculty of Commerce	
大学院商学研究科	33
Graduate School of Commerce	
留学実績	35
The Studying Abroad Results	
卒業後の状況	36
Employment Situation of Graduates	
平成29年度 収入・支出予算	37
Revenue and Expenditure for Fiscal 2017	
土地建物・所在地	38
University Buildings and Land, Addresses	
科学研究費助成事業等	39
Grants-in-Aid for Scientific Research and Other Grants from outside the University	
本学の発行物等	40
List of University's Publications	
建物配置図	41
Campus Map	



プロフィール編

PROFILE





沿革

小樽商科大学は、昭和24年5月国立学校設置法（法律第150号）により、新制大学として発足し、平成16年4月国立大学法人小樽商科大学に移行し、今日に至っている。その起源は、遠く明治44年5月全国の官立高等商業学校のうち第5番目として開校された小樽高等商業学校の設立にはじまる。

以来、今日に至るまでに、本学の歴史は実に106年の永きにわたっており、産業の興隆並びに学術・文化の発展に貢献してきた。

The Otaru University of Commerce was reorganized as a university in May 1949 by the national government and shifted in National University Corporation Otaru University of Commerce in April 2004. It was originally established as the Otaru Higher Commercial School in March 1910 and has reached the present stage after many changes.

The University traces a long history for more than 106 years since its foundation, during which it has contributed not only to the industrial circles but also to the advancement of the arts and sciences through its excellent teaching and research in these fields.

明43.3 設置 Established Mar.1910

明44.5 開校 Opened May 1911

小樽高等商業学校

Otaru Higher Commercial School

大15.4 併設 Annexed Apr.1926

昭 5.3 廃止 Abolished Mar.1930

第14臨時教員養成所

14th Temporary Teachers' Training Program

平16.4 (設立)

Established Apr. 2004

国立大学法人小樽商科大学
National University Corporation
Otaru University of Commerce

Apr.1944

昭19.4(改称) (Renamed)

小樽経済専門学校

Otaru College of Economics

昭24.5 May 1949

小樽商科大学

Otaru University of
Commerce

平16.4 Apr. 2004

小樽商科大学

Otaru University of
Commerce

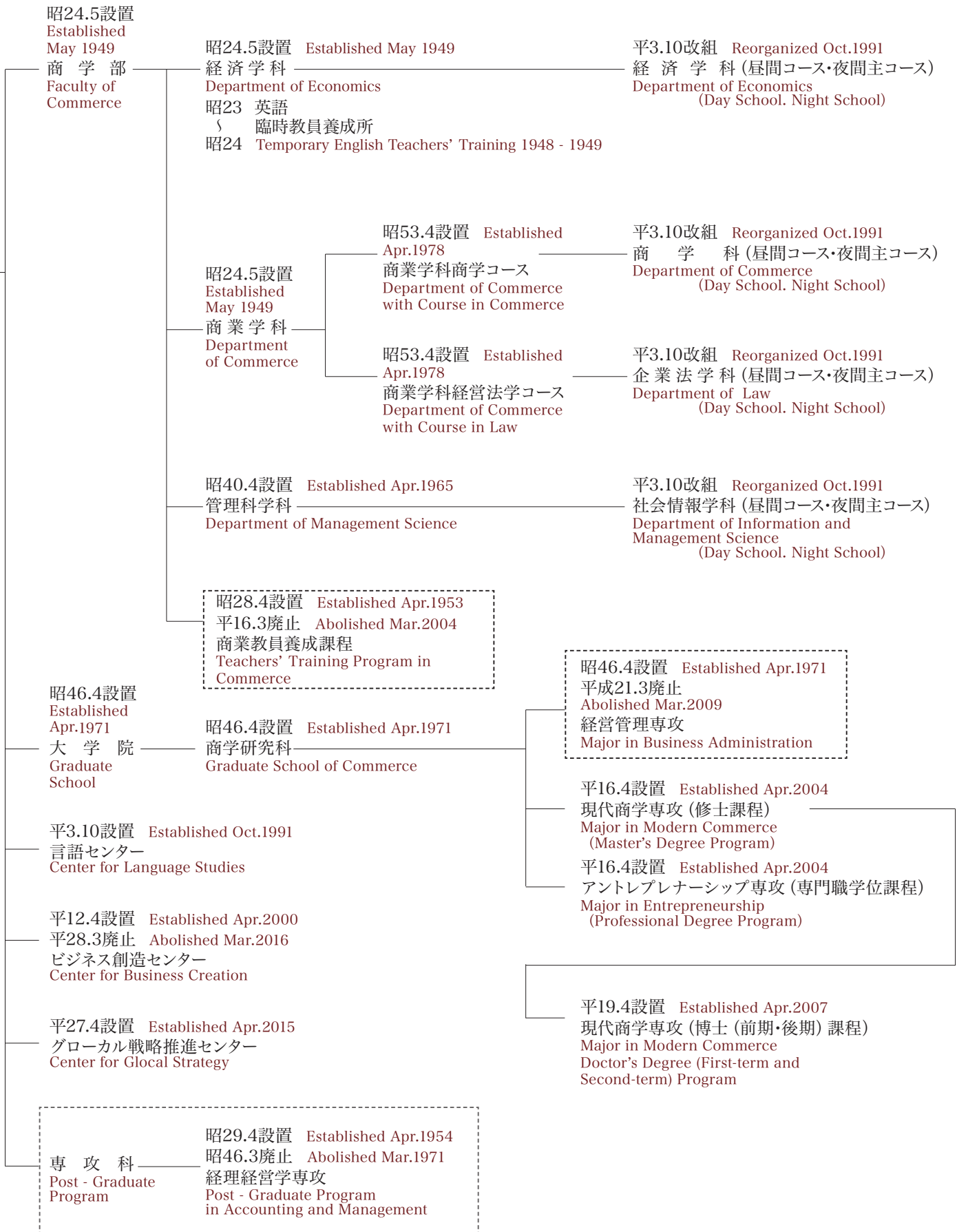
昭27.4併設 Annexed Apr.1952

平 8.3廃止 Abolished Mar.1996

小樽商科大学短期大学部

Junior College Administration



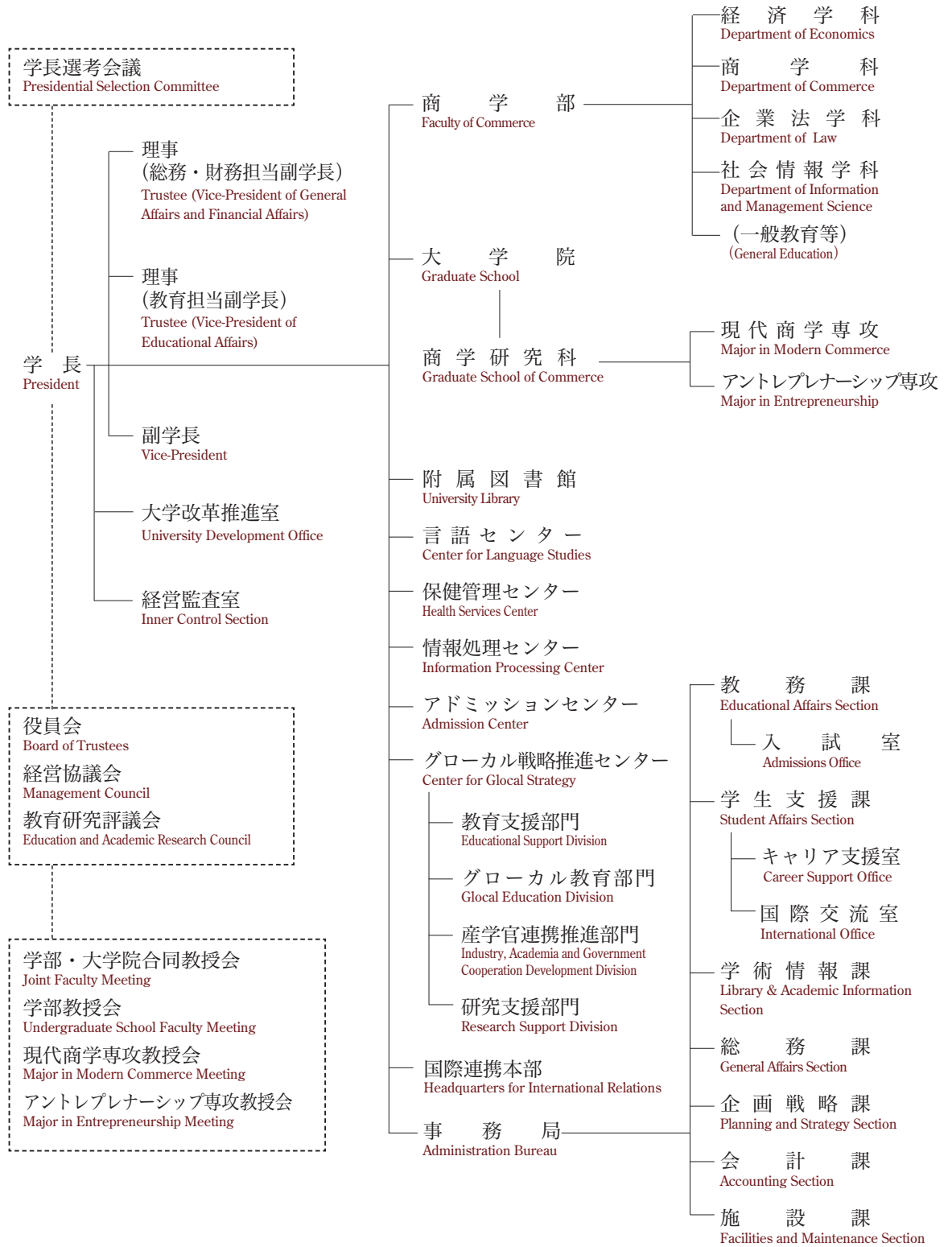




組織機構図

ORGANIZATION

OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE





役員

学長
President

和田 健夫
Wada Tateo

理事（総務・財務担当副学長）
Trustee
(Vice-President of General Affairs and Financial Affairs)

江頭 進
Egashira Susumu

理事（教育担当副学長）
Trustee
(Vice-President of Educational Affairs)

鈴木 将史
Suzuki Masafumi

理事（非常勤）
Trustee
(Part-time)

海老名 誠
Ebina Makoto

監事（業務監査・非常勤）
Auditor
(in Charge of Business Management, Part-time)

石橋 憲一
Ishibashi Kenichi

監事（会計監査・非常勤）
Auditor
(in Charge of Accounting Affairs, Part-time)

小嶋 京子
Kojima Kyoko

副学長
Vice-President

近藤 公彦
Kondo Kimihiko

事務局 Administration Bureau

附属図書館 University Library

事務局長 関 昭裕
Director, Administration Bureau Seki Akihiro

附属図書館長（兼） 江頭 進
Library Director Egashira Susumu

教務課長 藏 重治
Section Chief, Educational Affairs Section Kurashige Osamu

言語センター Center for Language Studies
言語センター長（兼） 尾形 弘人
Director of Center for Language Studies Ogata Hiroto

入試室長 川崎 直
Office Chief, Admissions Office Kawasaki Naoshi

保健管理センター Health Services Center
保健管理センター所長 高橋 恭子
Director of Health Services Center Takahashi Kyoko

学生支援課長 西田 政利
Section Chief, Student Affairs Section Nishida Masatoshi

情報処理センター Information Processing Center
情報処理センター長（兼） 平沢 尚毅
Director of Information Processing Center Hirasawa Naotake

キャリア支援室長 西田 政利
Office Chief, Career Support Office Nishida Masatoshi

アドミッションセンター Admission Center
アドミッションセンター長（兼） 鈴木 将史
Director of Admission Center Suzuki Masafumi

国際交流室長 工藤 賢明
Office Chief, International Office Kudo Tadaaki

グローバル戦略推進センター Center for Glocal Strategy
グローバル戦略推進センター長（兼） 和田 健夫
Director of Center for Glocal Strategy Wada Tateo

学術情報課長 結城 憲司
Section Chief, Library & Academic Information Section Yuki Kenji

教育支援部門長（兼） 深田 秀実
Director of Educational Support Division Fukada Hidemi

総務課長 佐藤 陽一
Section Chief, General Affairs Section Sato Yoichi

グローバル教育部門長（兼） 船津 秀樹
Director of Glocal Education Division Funatsu Hideki

企画戦略課長 大川 直昭
Section Chief, Planning and Strategy Section Ohkawa Naoaki

産学官連携推進部門長（兼） 李 濟民
Director of Industry, Academia and Government Cooperation Development Division Lee Jemin

会計課長 横道 勤
Section Chief, Accounting Section Yokomichi Tsutomu

研究支援部門長（兼） 江頭 進
Director of Research Support Division Egashira Susumu

施設課長 成田 芳道
Section Chief, Facilities and Maintenance Section Narita Yoshimichi

国際連携本部 Headquarters for International Relations
国際連携本部長（兼） 穴沢 眞
Director of Headquarters for International Relations Anazawa Makoto





経営協議会委員

学長 President	和田 健夫 Wada Tateo	小樽市副市長 Deputy Mayor of Otaru	上林 猛 Kanbayashi Takeshi
理事（総務・財務担当副学長） Trustee (Vice-President of General Affairs and Financial Affairs)	江頭 進 Egashira Susumu	株式会社サイダ代表取締役 President of SAIDA & Co.,LTD	齋田 義孝 Saida Yoshitaka
理事（教育担当副学長） Trustee (Vice-President of Educational Affairs)	鈴木 将史 Suzuki Masafumi	中央大学大学院戦略経営研究科教授 Professor of Chuo University	榊原 清則 Sakakibara Kiyonori
副学長 Vice-President	近藤 公彦 Kondo Kimihiko	前室蘭工業大学長 Previous President of Muroran Institute of Technology	佐藤 一彦 Sato Kazuhiko
商学部教授 Professor, Faculty of Commerce	深田 秀実 Fukada Hidemi	公益社団法人 緑丘会副理事長 Vice-Chairman of Ryokkyukai	福田 恭一 Fukuda Kyoichi
		株式会社財界さっぽろ 代表取締役社長 President and CEO, ZAIKAISAPPORO Inc.	舟本 秀男 Funamoto Hideo

MANAGEMENT COUNCIL MEMBERS

OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE



教育研究評議会評議員

学長 President	和田 健夫 Wada Tateo	商学科長 Chairperson, Department of Commerce	伊藤 一 Itoh Hajime
理事 （総務・財務担当副学長） Trustee (Vice-President of General Affairs and Financial Affairs)	江頭 進 Egashira Susumu	企業法学科長 Chairperson, Department of Law	片桐 由喜 Katagiri Yuki
理事（教育担当副学長） Trustee (Vice-President of Educational Affairs)	鈴木 将史 Suzuki Masafumi	社会情報学科長 Chairperson, Department of Information and Management Science	加地 太一 Kaji Taichi
副学長 Vice-President	近藤 公彦 Kondo Kimihiko	一般教育等学科主任 Chairperson, General Education	久保田 颯二 Kubota Kenji
言語センター長 Director of Center for Language Studies	尾形 弘人 Ogata Hiroto	現代商学専攻長 Chairperson, Major in Modern Commerce	金 鎔基 Kim Yongki
保健管理センター所長 Director of Health Services Center	高橋 恭子 Takahashi Kyoko	アントレプレナーシップ専攻長 Chairperson, Major in Entrepreneurship	玉井 健一 Tamai Kenichi
情報処理センター長 Director of Information Processing Center	平沢 尚毅 Hirasawa Naotake	大学院商学研究科教授 Professor, Graduate School of Commerce	小林 敏彦 Kobayashi Toshihiko
グローバル戦略推進センター教育支援部門長 Center for Glocal Strategy Director of Educational Support Division	深田 秀実 Fukada Hidemi	商学部教授 Professor, Faculty of Commerce	中島 大輔 Nakajima Daisuke
グローバル戦略推進センターグローバル教育部門長 Center for Glocal Strategy Director of Glocal Education Division	船津 秀樹 Funatsu Hideki	商学部教授 Professor, Faculty of Commerce	高宮城 朝則 Takamiyagi Tomonori
グローバル戦略推進センター産学官連携推進部門長 Center for Glocal Strategy Director of Industry, Academia and Government Cooperation Development Division	李 濟民 Lee Jemin	商学部教授 Professor, Faculty of Commerce	小倉 一志 Ogura Kazushi
国際連携本部長 Director of Headquarters for Internatinal Relations	穴沢 眞 Anazawa Makoto	商学部教授 Professor, Faculty of Commerce	佐山 公一 Sayama Koichi
経済学科長 Chairperson, Department of Economics	廣瀬 健一 Hirose Kenichi	商学部教授 Professor, Faculty of Commerce	中村 史 Nakamura Fumi
		言語センター教授 Professor, Center for Language Studies	副島 美由紀 Soejima Miyuki

EDUCATION AND ACADEMIC RESEARCH COUNCIL MEMBERS

OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE



グローバル人材の育成

本学は、地域経済が求める「グローバルな視野で地域の問題を解決できるグローバル人材」を育成するため、地域の産業界や公的機関、国内外他大学などと連携した新しい教育環境を生み出し、提供しています。

平成27年度には、4学科の主専攻に加えて学ぶ「グローバルマネジメント副専攻プログラム」を開設しました。本副専攻プログラムは、実社会で役立つビジネス教育、国際交流や語学教育の伝統、そして豊富な産学官のネットワークを生かした、戦略的なカリキュラムで学ぶことで、グローバル展開が求められる現代社会において、商社や海外展開を予定している企業などで活躍できる人材の育成を目指しています。

小樽商科大学のアクティブラーニング ～新たな教育方法の普及と展開～

本学は、学生自身が強い動機と主体的な態度をもって学びに向き合うアクティブラーニング(以下、「AL」)を実現するための教育改革を推進しています。建学以来培ってきた実学教育の精神を基礎としつつ、多様な現代社会におけるより高度な問題解決と価値創出を担いうるグローバル人材の育成を目的として、PBL(課題解決学修)の全学導入、先端的ICTを活用した反転型学修、オンラインによる学修と対面型の学修を組み合わせた語学教育方法(ブレンデッドラーニング)の開発等、これまで培ったAL教育方法をより深化させていきます。

また、このALの効果と効率を最大化させるために、講義室などの学内環境整備を着実に進めながら学部・大学院教育の質の向上とグローバル人材育成を図るとともに、他大学等と連携してその成果の普及に努めます。

Glocal Human Resource Development

To develop individuals capable of resolving regional issues with a global perspective who are needed by the regional economy, the Otaru University of Commerce is creating and providing a new educational environment in collaboration with local industries, public agencies and domestic and overseas universities.

In academic year 2015, the Glocal Management Minor Program, which complements four major disciplines, was established. This minor program provides a strategic curriculum created by taking advantage of the school's tradition of practical education regarding business, international exchanges and language as well as its extensive industry-academia-government network to develop individuals who can contribute to trading houses and companies slated to expand business overseas in today's global society.

Active Learning at the Otaru University of Commerce Promotion and Development of New Educational Approaches

The Otaru University of Commerce promotes educational reform to facilitate active learning (hereinafter referred to as "AL") that requires students to have the strong motivation necessary to actively involve themselves in the learning process. Based on the school's philosophy of practical education followed since its foundation, the university is further advancing the AL approaches it has developed through the employment of project-based learning (PBL) in all departments, flipped learning using cutting-edge ICT and a language education method that blends online learning and face-to-face learning (blended learning) to cultivate glocal human resources able to facilitate the resolution of difficult issues and value creation in today's diverse society.

To maximize the benefits and efficiency of AL, the university strives to not only further improve the learning environment, including lecture rooms, but also enhance undergraduate and graduate education quality and develop glocal human resources, disseminating the results of these efforts in collaboration with other universities and institutions.



ビジネス開発プラットフォームの構築 (社会人高度経営人材育成事業)

本学は、創立以来100年にわたり、産業界、公的機関、大学等に様々な人材を送り出すとともに、強力なネットワークを築いてきました。また、平成16年にはビジネススクールを設置し、北海道経済の活性化に向けたビジネス教育に力を入れています。

現在は、本学が持つビジネス教育のノウハウとネットワーク基盤となる連携体制「ビジネス開発プラットフォーム」を築き上げ、産学官連携による地域課題研究やビジネス研究を推し進め、イノベーション創出のための経営人材育成プログラムを開発し、ビジネスに活かすことで、北海道の地域再生・活性化を図っています。

Construction of a Business Development Platform (Highly Skilled Managerial Talent Development Project)

The Otaru University of Commerce has sent various talented individuals to industries, public agencies, universities and other institutions, and established a strong network over the 100 years since its foundation. In 2004, a business school was established to step up business education to revitalize the Hokkaido economy.

The Business Development Platform, a collaborative system serving as the basis of the university's business education know-how and network, has been established to advance research on regional issues and business through industry-academia-government collaboration and develop managerial talent development programs for innovation creation, thereby promoting business and regional revitalization in Hokkaido.





小樽商科大学は、商学を専門とするユニークな大学です。大学には、商学部1学部だけがあり、商学部には以下の4つの学科を有しています。

1. 経済学科
2. 商学科
3. 企業法学科
4. 社会情報学科

Otaru University of Commerce is a unique university which specializes in commerce. There is only one faculty, the faculty of commerce, and it has four departments.

1. Department of Economics
2. Department of Commerce
3. Department of Law
4. Department of Information and Management Science

経済学科 Department of Economics

経済学は、20世紀に入って急速に発展した、確固とした数理的・統計的基礎に基づいた学問です。経済学科は、経済学の学習・研究を通じて、学生の論理的思考を養い、国際的視野と実践的能力を身に付けさせることを教育方針としています。商学部の一部として、経済学科の学生は、商学や企業法学、情報科学なども学ぶことができます。小樽商科大学の経済学のカリキュラムは、体系的に構成され、国際的水準に基づいて行われています。講義は、さまざまな経歴を持ち、活発な研究活動を行っている教授陣によって行われています。

Economics is an academic discipline that rapidly developed in the twentieth century based on a solid mathematical and statistical foundation. The policy of the department of economics is to nurture students' logical thinking, an international view and practical ability through the study of economics. As part of the faculty of commerce, students of the department can also take the subjects of commerce, law and information science. The curriculum of economics at Otaru University of Commerce is systematically organized and follows the global standard. The faculty is active in research with economists from various backgrounds teaching lectures.

商学科 Department of Commerce

商学は、激動する経済社会と密接な関係を保っている学問領域です。商学科では、この経済社会の中で活動を行っている企業を軸としてアプローチします。言葉こそ「商学」と古いに聞こえますが、実はビジネスの最先端の科学領域です。商学科には、商学講座、経営学講座、会計学講座の三つがあり、これらの学習を通して、経営に必要な合理的思考法と実践的能力を身に付けます。カリキュラムは年次を追って体系的に構成されています。第3・4年次には最大定員を原則15名程度とするゼミナールに所属します。4年次には、ゼミナールの成果として卒業論文の提出が求められます。

Commerce is the academic field that keeps in close touch with the fast-changing, dynamic economic society in which we live. The Department of Commerce takes an approach based on the activities of business corporations operating in this economic society. The word "Commerce" perhaps sounds slightly outdated, but in reality it is the most advanced academic field in the world of business. The department consists of three courses, i.e. Science of Commerce, Business Administration and Accounting. Students will acquire the rationality necessary to manage a company and other practical abilities through studying on these courses. The curriculum is systematically organized year by year. In the third and fourth year, students participate in seminars, whose maximum class size is about fifteen. At the end of the fourth year, seminar participants are required to submit a graduation paper.

企業法学科 Department of Law

世界に通用する「法律に強い産業界」の育成をめざし、企業活動に関係する法律を中心とした独自のカリキュラムに基づいて、実学指向の法学教育を行っています。

特徴は、法学部にひけをとらない充実した教授陣の下で、憲法、民法、刑法、商法などの伝統的かつ基本的な分野はもちろん、知的財産法、国際経済法、国際取引法といった先端的・応用的分野も学ぶことができます。また、3年次から始まる少人数制のゼミナールでは、現代社会に生じる多様な法律問題の解決法を自ら考えることで、正義・公平の感覚と論理的思考力を身につけることができます。

卒業生は、多様な業種の民間企業はもちろん官公庁に入る人も多く、弁護士その他の法律事務家を含め、広々とした分野で活躍しています。

The objective of the department is to produce business experts in law. It has its own curriculum focused on laws which are related to business activities and the education emphasizes the applicability of the knowledge of law. The faculty is fully fledged. Students can learn, not only the basic and traditional fields such as the constitution, the civil law, criminal law and commercial law, but also the new and applied fields such as intellectual property law, international economic law and international business transactions. In the seminars that begin from the third year, students are expected to acquire an attitude of logical thinking and a sense of justice and equity by examining the way to solve various legal problems that arise in modern society.

Graduates obtain jobs in various fields including the legal profession. There are also many graduates who become public servants or business workers in private companies.

社会情報学科 Department of Information and Management Science

IT (Information Technology: 情報通信技術) による社会環境の急速な進展をフォローアップし、合理的に対処していくための幅広い見識と技能を身につけるための学科です。

IT化のための要素技術はもとより、社会の各種組織体における情報活動と情報システムのあり方、プロジェクトの推進や意思決定を支援する様々な問題解決の方法論とその応用等に関する研究・教育を行っています。

技術面では理系の要素が強く、その応用面では文系の要素が強い本学科では、理系・文系それぞれのセンスを生かした学習が可能です。情報センスに富み、組織や社会の仕組みに精通した人材となるために、基礎から応用までを徹底して学び、IT時代の社会における経営管理者を育てています。

The department gives students the broad knowledge and skills to ready for the rapid change of social environment caused by the development of IT (information technology). Its education and research covers many fields relating to IT in various organizations, which include the individual technological elements of IT, the informational activities and systems, and the method and application to support projects and decision making. The department offers a remarkable combination of engineering and human arts; especially the former deals with the technological aspects of the fields and the latter with their application. The department nurtures business managers in the IT era by extensively training them to understand the structure of organizations through informational aspect.

博士課程

現代商学専攻

Major in Modern Commerce

【博士前期課程】

本課程は、大学教育の上に立って、経営管理の分野において広い視野と深遠な学術研究に基づいた教育を目的とし、研究者養成の基礎としての役割に加え、国際的視野を持った高度職業人を育成します。

【博士後期課程】

博士後期課程は、特定のテーマについて研究を深め、研究成果を博士論文に結実させて、商学分野の教育研究者または高度職業人として国際社会および地域に貢献する人材を育成します。

Doctor's Degree First-term Program

The Major in Modern Commerce, Doctor's Degree First-term Program aims at education based upon undergraduate studies and a wide range of profound academic research, and also at producing researchers and high-skilled businessmen with a cosmopolitan outlook.

Doctor's Degree Second-term Program

The Major in Commerce, Doctor's Degree Second-term Program aims at producing researchers in the academic field of Commerce and highly-skilled businessmen who, having carried out an in-depth study of specific themes and completed a doctoral dissertation, can contribute to various spheres of both the regional and international communities.



専門職学位課程

アントレプレナーシップ専攻 (ビジネススクール)

Major in Entrepreneurship

アントレプレナーシップとは、企業家精神を意味していません。本専攻では、企業内において新規事業開発を担う人材、ベンチャーを起業し、成長発展戦略を立案・実行できる人材、企業や自治体において組織改革を実施できる人材を養成します。

The Entrepreneurship Program offers opportunities to nurture future business leaders who will initiate new projects at companies, start new businesses, strategize and carry out business plans, and challenge the stagnant organizational structure in many companies and municipalities.





従来の図書館の持つ「個人が腰を落ち着けて静かに文献や資料と対峙する場所」というイメージと異なり、メインフロアである2階は、学生の能動的な学びを意味する「アクティブラーニング」エリアとして、グループ学習室やオープン学習スペースなどを備え、学生同士が話をしながら相互に学びあうラーニング・コモンスの場としても活用されています。

また、多彩なテーマで講演会やセミナー、研究発表なども行われる場として活用されるとともに、話題の書籍を、実物とデジタルサイネージで紹介するなど、様々な方法で利用者の知的好奇心を刺激します。

対して、3階は従来の図書館のイメージ通り、個人で集中して学習するスペースとして、学習に必要な図書・学術雑誌が手に取りやすいように近くにあり、閲覧席は他人の存在を気にせず集中できる個室仕様となっています。

そして、学習に必要な図書、雑誌、電子ジャーナル及びデータベースなど最新の資料を学生や教員の要望に応じて収集・提供するとともに、創設以来100年を超える歴史のなかで収集した充実した蔵書を備えており、特に社会科学系では、貴重な文献を多く含む全国でも屈指のコレクションを誇っています。

In a departure from the concept of conventional libraries where people sit and read quietly, the remodeled library's main floor (2F) features a group learning room and an open space as part of an active education area for students. The floor is also used as a learning commons area where students can work together.

The main floor is designed for activities to stimulate intellectual curiosity in various ways. In this regard, it is used as a venue for lectures, seminars, research presentations and other events with diverse themes, and showcases topical literature with a mixture of actual publications and digital signage.

The third floor is more in keeping with the conventional image of university libraries. Books and scholarly journals necessary for study are made readily available to support intensive learning by individual students. The seating is designed so that users can concentrate on their own work without distraction.

The latest materials are collected and provided at the library to fulfill the needs of students and faculty members. These include books necessary for study, periodicals, electronic journals and databases. The facility's extensive collection, which has been built over the university's history of more than 100 years, is one of the nation's largest, and includes a variety of important documents in the field of social science and other areas.

蔵書 Collection of Books

(平成29年3月31日現在) (As of Mar. 31, 2017)

区分 Classification	所蔵図書冊数 Collection of Books	所蔵雑誌種類数 Periodicals	平成28年度受入 Accessions (2016)	
			図書 Books	雑誌 Periodicals
和書 Japanese & Chinese	296,785冊 Vols.	8,746種 Titles	3,869冊 Vols.	1,593種 Titles
洋書 Foreign	167,597冊 Vols.	3,306種 Titles	1,185冊 Vols.	252種 Titles
合計 Total	464,382冊 Vols.	12,052種 Titles	5,054冊 Vols.	1,845種 Titles

サービス Services

年度 Year	開館日数 Days open	入館者数 Total visitors	館外貸出 The number of books loaned						合計 Total	
			教職員 Staffs		学生 Students		学外者 Others			
			人数 Staffs	冊数 Vols.	人数 Students	冊数 Vols.	人数 Others	冊数 Vols.	人数 Total	冊数 Vols.
平成26年度 (2014)	350日	238,208	1,112	3,290	5,498	10,984	262	508	6,872	14,782
平成27年度 (2015)	350日	277,028	1,322	4,829	5,198	10,437	381	712	6,901	15,978
平成28年度 (2016)	350日	253,548	1,328	5,539	5,132	10,041	369	725	6,829	16,305

主要特殊文庫 Introduction of the important library collections

本学蔵書の中の特殊コレクションは全国的に有名ですが、中でも注目に値するものを列挙すると次のとおりです。
Our special collection in the library is well known nationwide. Among them, the followings are worth to mention.

1. 大西文庫

小樽高等商業学校創立当時、経済学を担当された大西猪之介教授が丹念に収集された経済学関係の洋書を主とする1,917冊。1923 (大正12) 年にご遺族がご好意で寄贈されました。

この中には、英国古典学派のアダム・スミスの『国富論』1776年の初版本、マルサスの『人口論』1798年の初版本など貴重な図書が含まれています。

1. Onishi Collection

This collection comprises 1,917 foreign books mainly in the field of economics. The book were collected by Professor Inosuke Onishi during the early period of Otaru University of Commerce when it was known as Otaru Higher Commercial School. The collection was given to the library as a gift by his family in 1923.

This collection includes the first edition of "An Inquiry into the Nature and Causes of the Wealth of Nations" by Adam Smith published in 1776, the first edition of "An Essay on the Principle of Population" by Thomas R. Malthus published in 1798, and other historically valuable books.

2. シェル文庫

フランス留学中の手塚寿郎教授が奔走され、本学が購入したフランスの経済学者シェル (Gustave Schelle, 1845～1927年) の旧蔵書一揃を購入し、その後寄贈も含め、現在1,594冊。

シェルは特に重農学派 (フィジオクラート) の諸学者について周到な研究を積んだ権威者として世界的に著名です。この文庫には18世紀中頃のケナー、ミラボー、デュボン・ド・ヌムール、チュルゴー、その他多くの学者の原典がほぼ完全に収められており、世界にも数少ない貴重な文献です。

2. Schelle Collection

This collection, a set personally collected by French economist Gustave Schelle (1845～1927), has 1,594 books. This collection was brought to the library with great effort by Professor Juro Tezuka, who studied in France in those days.

Schelle is a well-known authority especially on scholars of the Physiocrat.

This is a rare collection including almost all originals by main scholars of the middle eighteenth century, Francois Quesnay, Victor Riqueti, Marqui's de Mirabeau, Pierre Samuel Du Pont de Nemours, Anne Robert Jacques Turgot, and others.

3. 伴文庫

小樽高等商業学校創立当時法律学を担当し、後に第2代校長とられた伴房次郎教授が、1935 (昭和10) 年ご退官の際に図書367冊を寄贈されました。

先年教授が物故された時、ご遺族から大学に20万円のご寄附があり、これを文庫基金として、法律関係図書を追加購入しました。

3. Ban Collection

Professor Fusajiro Ban was a Professor of Law at Otaru University of Commerce (Otaru Higher Commercial School) and its second President. Upon retiring in 1935, he donated 367 books to the University.

Additional books in the field of law were added to the collection thanks to a memorial fund donated by his family.

4. 手塚文庫

本学で1919(大正8)年から1942(昭和17)年まで、経済学を担当された手塚寿郎教授が収集された図書6,624冊。1944(昭和19)年に板谷宮吉氏が4万円で購入され、本学に寄贈されました。

コレクションの大部分はフランス書で、経済学はもとより社会思想・哲学の分野にまでおよび、広い範囲の貴重な文献が収められています。

5. 鬼頭文庫

東京商科大学で金融論・貨幣論を担当された鬼頭仁三郎教授の旧蔵書1,603冊で、金融・財政に関する内外の図書を主たる内容とします。

この文庫は、戦後間もなく、小樽経済専門学校を自主的に大学に昇格させる事業として設置された昇格期会から寄贈されました。

6. 松田文庫

小樽高等商業学校第1回卒業生の松田新氏の旧蔵書(文芸書が大半を占める和書)625冊。1955(昭和30)年にご遺族が寄贈されました。

7. 早川文庫

本学で経済原論・経済変動論を担当された早川三代治教授の旧蔵書9,336冊で、近代経済学の古典類を主とします。1970(昭和45)年に一部を本学が購入し、その後ご遺族がご好意で寄贈され、2015(平成27)年に849冊を追加で寄贈されました。

8. 室谷文庫

本学で経営学・経済史を担当された室谷賢治郎教授の旧蔵書4,097冊。1975(昭和50)年にご遺族がご好意で寄贈されました。

9. 大西・手塚記念文庫

フーリエ、サン・シモンを中心とした社会思想史コレクションで、シェル文庫、手塚文庫と重複しないもので、391冊があります。

10. フランス革命資料コレクション

大部分がフランス革命当時の刊行物によって構成されており、各種法令の布告上、憲法草案の一部、アッシニア紙幣などが含まれています。資料1,190点を207冊に合本しています。

11. 古瀬文庫

一橋大学でイギリス文学を担当された古瀬良則名誉教授(令息古瀬大六教授は本学で1973[昭和48]年3月まで管理科学を担当)が丹念に収集された文学関係の蔵書1,705冊(洋書1,699,和書6)。1982(昭和57)年12月に創立70周年を記念し、「古瀬文庫を贈る会」からご好意で寄贈されました。

12. 大野文庫

小樽経済専門学校校長および小樽商科大学初代学長の太田純一名誉教授の旧蔵書1,280冊。1983(昭和58)年に1周忌を迎えたのを機に「故人が一生を捧げた母校へ」とご遺族が寄贈されました。

この中にはドイツの経済学者・哲学者カール・マルクス(1818~1883)の著『資本論』第1巻初版本が含まれています。

13. 南文庫

本学で経済原論・社会政策を担当され、後に中央大学および駒沢大学で「人口論」の講義を担当されて、この分野の開拓に大いに貢献された南亮三郎教授の旧蔵書2,448冊(洋書1,608,和書840)。ご遺族がご好意で寄贈されました。

14. Richard Storry Collection

1937(昭和12)年6月から1940(昭和15)年3月まで小樽高等商業学校の教師を勤め、イギリスに帰国後オックスフォード大学教授となられたリチャード・ストーリー氏の個人蔵書で、英米学者から見た日本近代史(特に両大戦間時期)の経済・政治・外交・文化面の研究資料を中心とする日本・中国・東南アジア関係の洋書1,138冊。1987(昭和62)年度外国図書購入費で購入しました。

15. カンバセレス文庫

フランス政治家・法律家で、ナポレオン法典の編纂主任でもあったJ.カンバセレスの旧蔵書。

革命期の法律関係の貴重書が主で32冊あります。

16. 古瀬大六文庫

本学で計量経済学、管理科学等を担当された古瀬大六教授(元図書館長)の旧蔵書1,890冊(雑誌1,654冊含む)がご遺族により寄贈されました。同教授がモデルとなったコミック「天才柳沢教授の生活」25巻等が含まれています。

4. Tezuka Collection

This collection has 6,624 books (mostly French) collected by Professor Juro Tezuka. He taught economics from 1919 through 1942 at this university. It was bought for 40,000 yen by Mr. Miyakichi Itaya and was given to the library as a gift in 1944.

It includes widely valuable books in the field of social thought and philosophy as well as economics.

5. Kito Collection

This collection has 1,603 Japanese and foreign books on finance and public finance collected by Professor Nizaburo Kito, who taught Theory of Finance and Monetary Economy at Tokyo University of Commerce.

After World War II, in the stage of Otaru College of Economics, this collection was given to the library as a gift from the Association for Realization University Growth.

6. Matsuda Collection

This collection of personal books of Arata Matsuda, who was one of the first graduates of Otaru Higher Commercial School, has 625 books mainly in the literary field. It was given to the library as a gift by his family in 1955.

7. Hayakawa Collection

This collection comprises 9,336 classical books mainly in the field of economics. These were collected by Professor Miyoji Hayakawa, who taught Principles of Economics and Business Cycles at the Otaru University of Commerce. Part of the collection was purchased by the University in 1970, and the rest was later donated through the kindness of his family. In 2015, and additional 849 books were kindly donated.

8. Muroya Collection

This collection has 4,097 books collected by Professor Kenjiro Muroya who taught Business Management and Economic History at this university. It was given to the library as a gift by his family in 1975.

9. I. Onishi-J. Tezuka's Collection

This memorial collection comprises 391 copies of books dealing with the history of social thought, chiefly the ideas of social evolution of such noted thinkers as F.M.C. Fourier and Sain-Simon(born Claude Henry de Rouvroy). These books are unique to the Onishi-Tezuka Collections.

10. Collection of French Revolution Related Research Materials

This Collection is mainly composed of the publications or other materials related to the French Revolution. In the collection you can discover first-hand materials which appeared in the days of French Revolution. For instance, decrees of laws and ordinances, parts of a draft constitution, even assignats. 1190 copies of them are bound together into 207 volumes.

11. Kose Collection

This collection has 1,705 books (consisting of 1,699 foreign and 6 Japanese books) in the field of English Literature at Hitotsubashi University. His son named Tairoku Kose was a Professor of Management Science until March in 1973 at this university.

It was given to the library as a gift by "The Kose Collection Society" in 1982 in memory of the school's 70th anniversary.

12. Ono Collection

This collection, personal books of the Emeritus Professor Junichi Ono, the first president of Otaru College of Economics and Otaru University of Commerce, has 1,280 books. It was given to the library as a memorial by his family in 1983, the first anniversary of his death.

This collection includes the first edition of the first volume of "Das Kapital", the main work of German economist and philosopher Karl Marx.

13. Minami Collection

This collection has 2,448 books (1,608 foreign and 840 Japanese books) collected by Professor Ryoazaburo Minami, who taught on Principles of Economics and Social Policy. He made a great contribution to progress on population problems. Afterwards he lectured on "Problems of Population" at Chuo University and Komazawa University. After his death, this collection was given as a gift to the library by his family.

14. Richard Storry Collection

This collection comprises 1,138 foreign books that cover the economic, political, diplomatic, and cultural aspects of modern Japanese history particularly between World War I and II. It was the private collection of Professor Richard Storry, who taught at Otaru University of Commerce (Otaru Higher Commercial School) in 1937-40 and returned to England to become a Professor at Oxford University. It was purchased by our University in 1987.

15. J. Combaceres's Collection

This Collection comprises 32 copies of the rare books related to the French Revolution in various areas of law. They were once in the library of J. Combaceres, a lawyer and politician noted as the editorial chief of Napoleon Code.

16. Tairoku Kose Collection

This collection has 1,890 books (including 1,654 journals) collected by Professor Tairoku Kose, former Library Director, who taught Econometrics and Management Science at this university.

It was given to the library as a gift by his family after his death. This collection also includes 25 volumes of the series of comics "TENSAYANAGISAWA KYOJUNO SEIKATSU" (The life of Genius Professor Yanagisawa). The main character in these comics is modeled on Professor Kose.

言語センターは、平成3年10月学内改組に伴い、実用と文化の調和の上に立つ外国語教育の研究と実践を目的として設立されました。本センターは従来外国語教育を担当していた教員を新たな教育研究組織として新発足させると同時に、道内有数の歴史を持つ視聴覚教育施設を、高度情報化時代にも相応しく、マルチメディア機能を有した多目的に利用可能な施設として発展させることにより、国際化時代に的確に対応しうる言語教育の実現をととして、真の国際的教養人の育成に貢献することを目指しています。

The Center for Language Studies (CLS) was founded as a ministry-certified institute in October, 1991, for the purpose of pragmatic, cross-cultural study and education of foreign languages. The CLS has reorganized staff originally involved in teaching foreign languages in our university, and progressively developed audio-visual rooms that had a long tradition into new multi-purposed facilities with multimedia functions. Thus we endeavour to contribute to building the character of students to have global views through language education which has a positive effect upon the globalization of society.

組織 Organization

個別言語部門 (英語系,ドイツ語系,フランス語系,中国語系, スペイン語系,ロシア語系, 朝鮮語系, 日本語系)

Department of Modern Languages(Division : English, German, French, Chinese, Spanish, Russian, Korean, Japanese)

応用言語部門

Department of Applied Linguistics

比較言語文化部門

Department for Comparative Studies of Language and Culture

視聴覚教育施設 Facilities : Laboratories for Audio-Visual Education(LAVE)

■ 語学演習室 (LL) 1,2 Multimedia Language Laboratory 1,2

コンピューター付きLLブース54台 (LL1) /50台 (LL2), ビデオデッキ1台, DVDプレーヤー1台, ブルーレイプレイヤー1台, MD・CDプレーヤー1台, OHC1台, プロジェクター2台, コンピューター2台, 電子情報ボード2台

54(LL1)/50(LL2) LL booths with computers, 1 video recorder, 1 DVD player, 1 Blu-ray player, 1 MD・CD player, 1 overhead camera, 2 projectors, 2 Windows computers, 2 interactive whiteboards

■ コンピューター語学演習室 CAL Laboratory

コンピューター30台, ビデオデッキ1台, DVDプレーヤー1台, MD・CDプレーヤー1台, OHC1台, プロジェクター1台

30 Windows computers, 1 video recorder, 1 DVD player, 1 MD・CD player, 1 overhead camera, 1 projector

■ マルチメディアライブラリー Multimedia Library

音声・映像資料6,500点, 音声ブース8台, ビデオブース8台, コンピューター6台

6,500 audio-visual materials, 8 listening booths, 8 video booths, 6 Windows computers

■ ブレンデッドラーニング教室 (BL) 1~4 Blended Learning Classroom 1~4

ノート型コンピューター40台 (BL1) /47台 (BL2), タブレット型コンピューター20台 (BL3,4), AV制御コントローラー1台, ブルーレイプレイヤー1台, プロジェクター6台 (BL1) /7台 (BL2) /3台 (BL3,4), ビデオカメラ1台

40 (BL1) /47 (BL2) notebook Windows computers, 20 (BL3,4) iPad computers, 1 Audio-Visual controller, 1 Blu-ray player,

6 (BL1) /7 (BL2) /3 (BL3,4) projectors, 1 video camera

■ デジタルタスク室 Digital task room

動画撮影・編集用機材

equipment for recording or editing

コンピューター, カメラ, 音声ミキサー, マイク, ライト, ブルーバックカーテン

computer, video camera, audio mixer, microphone, spotlight, blue back curtain



グローバル戦略推進センター (CGS) は、本学のミッションを実現するため、平成27年4月に設置し、平成28年4月から本格的に稼働しました。本センターは、本学がこれまで蓄積してきた財産というべき実践的な教育方法 (教育開発センター機能)、国際交流 (国際交流センター機能)、産学官連携ネットワーク (ビジネス創造センター機能) を相互に連携・融合させ、拡大的效果を図るために設置した全学的な教育研究支援組織です。本学が掲げる「グローバルな視点から地域経済の発展に貢献できる人材 (グローバル人材) の育成」について、司令塔の立場を担います。

本センターは、以下の4部門で構成されます。この4部門が連携し、全学的なセンターとして、北海道における経済活性化の拠点となることを目指します。

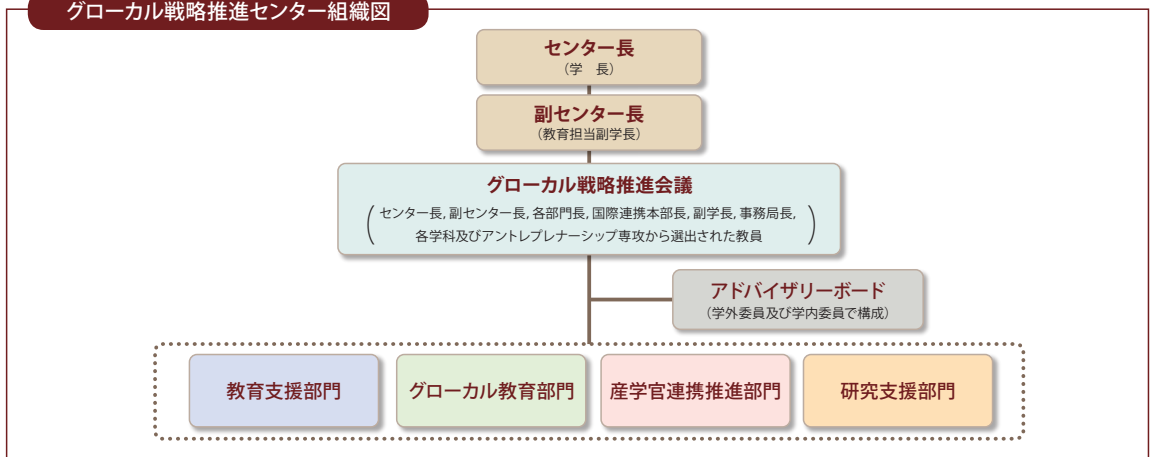
1. 教育支援部門：
全学的な教学マネジメントを担う部門
2. グローカル教育部門：
グローバル教育の企画・運用を担う部門
3. 産学官連携推進部門：
産学官連携活動の拡大・進化を担う部門
4. 研究支援部門：
全学的な研究マネジメントを担う部門

The Center for Glocal Strategy (CGS) was established in April 2015 to realize the university's mission, and began full-scale operations from April 2016. The Center is an all-campus education and research support organization established with the aim of expanding mutual cooperation and integration of the assets accumulated by the university to date, such as practical education methods (Center for Educational Development functions), international exchanges (International Center functions) and industry, academia and government cooperation networks (Center for Business Creation functions). CGS acts as a "control tower" with regard to the "development of human resources (glocal human resources) capable of contributing to the development of the regional economy from a global perspective," cited by the university.

The Center is made up of the following four divisions. These four divisions cooperate with one another to create an all-campus center with the aim of providing a base for the economic activation in Hokkaido.

1. Educational Support Division: the division responsible for the management of the education throughout the entire university
2. Glocal Education Division: the division responsible for the planning and operation of glocal education
3. Industry, Academia and Government Cooperation Development Division: the division responsible for the promotion and expansion of industry, academia and government cooperation activities
4. Research Support Division: the division responsible for the management of research throughout the entire university

グローバル戦略推進センター組織図



関連施設紹介



コラボルーム【C's】
Collab Room【C's】

産業界、自治体、教育機関、地域住民等の多様なステークホルダーが集い、学生や教職員との対話を通じて北海道の地域再生・活性化に向けた新たなアイデアや問題の解決手段を見つけ出す場として活用しています。

This room is used as a space where stakeholders from industries, local governments, educational institutions and the region gather to discover new ideas and solutions for regional revitalization in Hokkaido through dialogue with students and faculty members.



グローバルラウンジ I
Glocal Lounge I

多様な国際的バックグラウンドを持つ学生が自由に集い、他言語、異文化理解を深めるための多様な学びの拠点として活用しています。国際交流イベントや留学説明会等のイベントも本スペースで実施しています。

This area is used as a learning center where students from diverse international backgrounds gather to deepen their understanding of different languages and cultures. International exchange events, overseas study orientation sessions and other events are also held in this space.



グローバルラウンジ II
Glocal Lounge II

セミオープンスペースにおいて、少人数によるグループワークなどを行うスペースとして活用しています。また、学生の交流スペースとして広く活用しています。

This semi-open space is used for small-group work and interaction among students.



グローバル戦略推進センター

教育支援部門 Educational Support Division

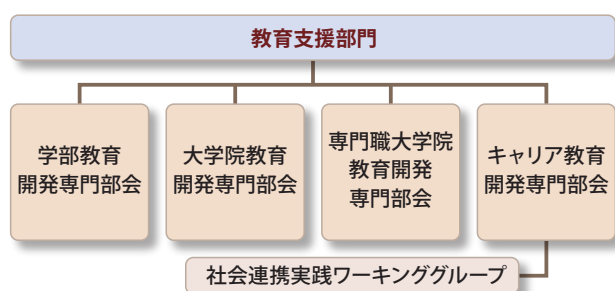
教育支援部門は、ファカルティ・ディベロップメント (FD)、アクティブラーニング (AL) 及びブレンデッドラーニング (BL) の推進・普及・教育効果の可視化、地域志向科目・社会実践科目の企画・運営及びキャリア教育等に関する検討を行い、本学の教育活動を支援することを目的としています。

業務内容 Details of duties

1. 教育方法の研究及び開発
2. 教育効果の測定及び検証
3. 教育内容及び方法の改善
4. FD
5. キャリア教育に係る事業計画の策定並びに実施
6. e-Learningシステムの研究・開発
7. e-Learningシステムの運用・改善
8. ALの推進・普及・効果測定
9. BLの推進・普及・効果測定
10. 地域と連携する科目の企画・運営
11. 学生論文賞
12. その他教育課程等の改善

The purpose of the Educational Support Division is to support the university's educational activities through the promotion, dissemination and visualization of educational effectiveness of faculty development (FD), active learning (AL) and blended learning (BL), while giving consideration to the planning and management of community-oriented subjects, subjects that contribute to society, career education and the like.

1. Research and development of education methods
2. Examination and measurement of the effectiveness of education
3. Improvement of education contents and methods
4. FD
5. Formulation and implementation of project plans concerning career education
6. Research and development of e-Learning systems
7. Operation and improvement of e-Learning systems
8. Promotion, dissemination and measurement of effects of AL
9. Promotion, dissemination and measurement of effects of BL
10. Planning and management of subjects in cooperation with the region
11. Student dissertation awards
12. Improvement of other educational courses



グローバル教育部門 Glocal Education Division

グローバル教育部門は、グローバル教育を推進することを目的としています。学内および地域社会における日本人学生と外国人学生の共学や、海外および国内における長期学外学修を通じ、本学の特徴を生かしたグローバル教育を推進していきます。

業務内容 Details of duties

1. グローバルマネジメント副専攻プログラム及び短期留学プログラム
2. 学生国際交流の実施
3. 国際交流会館の管理運営
4. 国際交流における助成金の事務
5. 長期学外学修プログラム
6. 他機関と連携する留学プログラム
7. その他グローバル教育に関して必要なこと

The purpose of the Glocal Education Division is to promote glocal education. Glocal education that takes advantage of the university's characteristics is promoted by means of the coeducation of Japanese and overseas students within the university and in the regional society, as well as long-term off-campus learning both at home and abroad.

1. Glocal management major programs and short-term overseas study programs
2. Implementation of international student exchanges
3. Management and operation of the International Center
4. Administration of international exchange grants
5. Long-term off-campus learning programs
6. Overseas study programs in cooperation with other institutions
7. Other necessary glocal education-related duties

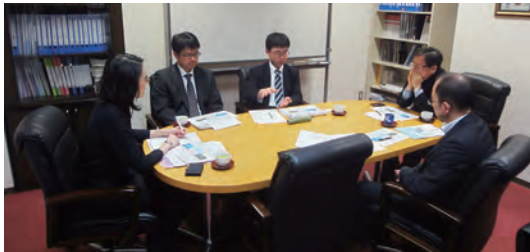


産学官連携推進部門 Industry, Academia and Government Cooperation Development Division

産学官連携推進部門は、学術の成果を広く社会に還元し、産学官の連携や文理融合型大学間連携を強め、地域経済の活性化及び新産業の創出に向けた実学実践の場、更には地域人材育成の場として寄与することを目的としています。

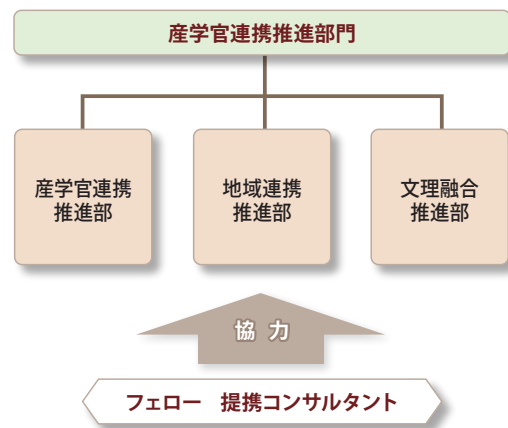
業務内容 Details of duties

1. 民間機関や自治体等との共同研究及び受託研究
2. 国内外の産学官連携強化のためのコーディネート
3. 産学官連携及び地域連携に関する他大学や他機関との連携
4. 文理融合型大学間連携
5. 新産業創出及び既存産業の活性化のための相談
6. 民間機関や自治体等と連携した地域人材育成
7. その他産学連携及び地域連携



The purpose of the Industry, Academia and Government Cooperation Development Division is to act as a practical forum to contribute to the activation of the regional economy and creation of new industries, by returning scientific achievements to a wide scope of society and strengthening industry, academia and government cooperation and interdisciplinary & inter-university cooperation, as well as acting as a forum to contribute to regional human resource development.

1. Funded- and joint research with private and administrative agencies
2. Coordination aimed at strengthening industry, academia and government cooperation both at home and abroad
3. Collaboration with other universities and institutions with regard to regional- as well as industry, academia and government cooperation
4. Interdisciplinary and inter-university cooperation
5. Consultation regarding the creation of new industries and the regeneration of existing ones
6. Regional human resource development in collaboration with private and administrative agencies
7. Other regional- and industry, academia and government cooperation



研究支援部門 Research Support Division

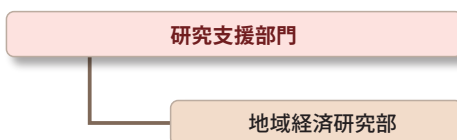
研究支援部門は、研究プロジェクトの推進、外部資金の獲得支援及び全学的な研究支援を行うことを目的としています。

業務内容 Details of duties

1. 学内公募型の共同研究
2. 研究支援
3. 地域研究
4. 外部資金獲得に関する支援
5. 研究成果及び資料の公開
6. 研究会及び講演会等の開催
7. その他研究支援

The purpose of the Research Support Division is to promote research projects and provide total campus support for research and the acquisition of external research funding.

1. Private-tender and joint research within the university
2. Research support
3. Regional research
4. Support with regard to the acquisition of external funding
5. Publication of research achievements and documents
6. Staging of study groups, lectures and the like
7. Other research support





国際連携本部

国際連携本部は、平成27年4月の学内改組に伴い、平成28年度に研究及び教育の国際交流推進を目的とし、本学の国際交流を企画・立案・実施するため設置されました。

主に、海外における大学等との渉外・協定に関すること、国内の諸機関との国際交流に係る渉外・協定に関すること、国際シンポジウムの開催、海外の研究者の受入れ、学術国際交流に関する業務を行っており、グローバル戦略推進センターグローバル教育部門と連携し、全学的な国際交流の推進を目指しています。

The Headquarters for International Relations was established during the internal reorganization of the university in April 2015, in order to plan, propose and implement the university's international exchanges with the aim of promoting international relations in research and education, as of the 2016 educational year.

The Headquarters mainly aims to carry out promotion with regards to liaisons and agreements with overseas universities and institutions as well as domestic institutions. Also, it engages in international academic exchanges by organizing international symposiums as well as facilitating to host overseas researchers. Collaborating with the Glocal Education Division, the Center for Glocal Strategy, the Headquarters for International Relations continues to encourage internationalization throughout the university.

協定締結校 Associated Schools

大 学 名 Names of Universities	国 名 Country	締結年月日 Dates of Conclusion
1. オタゴ大学 University of Otago	ニュージーランド New Zealand	平成4年11月21日 Nov. 21, 1992
2. 忠南大学校 Chungnam National University	大韓民国 Korea	平成5年12月3日 Dec. 3, 1993
3. ウーロンゴン大学 University of Wollongong	オーストラリア Australia	平成6年2月16日 Feb. 16, 1994
4. ウェスタンミシガン大学 Western Michigan University	アメリカ合衆国 U.S.A.	平成6年3月1日 Mar. 1, 1994
5. 東北財経大学 Dongbei University of Finance and Economics	中華人民共和国 China	平成7年5月18日 May 18, 1995
6. バイロイト大学 University of Bayreuth	ドイツ連邦共和国 Germany	平成10年5月26日 May 26, 1998
7. エクス=マルセイユ大学 Aix-Marseille University	フランス共和国 France	平成11年4月1日 Apr. 1, 1999
8. 蘭州大学 Lanzhou University	中華人民共和国 China	平成11年10月5日 Oct. 5, 1999
9. ロシア極東連邦総合大学 Far Eastern Federal University	ロシア連邦 Russia	平成11年12月15日 Dec. 15, 1999
10. ウィーン経済大学 Vienna University of Economics and Business	オーストリア共和国 Austria	平成12年1月17日 Jan. 17, 2000
11. オグレスープ大学 Oglethorpe University	アメリカ合衆国 U.S.A.	平成13年1月1日 Jan. 1, 2001
12. サウスダコタ大学 University of South Dakota	アメリカ合衆国 U.S.A.	平成13年2月14日 Feb. 14, 2001
13. ミューレンバーグ大学 Muhlenberg College	アメリカ合衆国 U.S.A.	平成13年2月17日 Feb. 17, 2001
14. シェフィールド大学 The University of Sheffield	英国 U.K.	平成13年3月2日 Mar. 2, 2001
15. ビフロスト大学 Bifrost University	アイスランド共和国 Iceland	平成14年3月11日 Mar. 11, 2002
16. ブルゴス大学 University of Burgos	スペイン Spain	平成14年3月12日 Mar. 12, 2002
17. ベルリン経済・法律大学 Berlin School of Economics and Law	ドイツ連邦共和国 Germany	平成14年3月20日 Mar. 20, 2002
18. 成均館大学校 Sungkyunkwan University	大韓民国 Korea	平成20年2月4日 Feb. 4, 2008
19. ベトナム国家大学ホーチミン市国際大学 Vietnam National University Ho Chi Minh City International University	ベトナム社会主義共和国 Vietnam	平成20年4月25日 Apr. 25, 2008
20. サハリン国立大学 Sakhalin State University	ロシア連邦 Russia	平成25年7月4日 Jul. 4, 2013
21. オウル応用科学大学 Oulu University of Applied Sciences	フィンランド共和国 Finland	平成26年3月14日 Apr. 14, 2014
22. マラヤ大学 University of Malaya	マレーシア Malaysia	平成27年3月30日 Mar. 30, 2015
23. レスリー大学 Lesley University	アメリカ合衆国 U.S.A.	平成28年1月28日 Jan. 28, 2016





情報処理センター

情報処理センターは、学内共同利用施設として、学内における研究、教育に資する計算機環境を提供しています。現在のシステムは平成28年3月に更新されたシステムです。

センター内の設備としては、パソコン（第1実習室102台、第2実習室15台、第3実習室41台、第4実習室31台、教員利用室5台）等が用意されています。

なお、本学には学内ネットワークが敷設されており、教員研究室をはじめ、ゼミ室、附属図書館その他学内のほぼ全域から、センターのサーバーマシンを利用することができます。

The information processing Center of Otaru University of commerce provides computer facilities for education and research of students and staff. The present system was updated in February 2011. We are presently preparing to implement a new system by March, 2016.

The Center has more than 200 personal computers; 102 units at Computer Laboratory No. 1, 15 units at Computer Laboratory No. 2, 40 units at Computer Laboratory No. 3, 61 units at Computer Laboratory No. 4, 5 units at Researchers' Computer Laboratory.

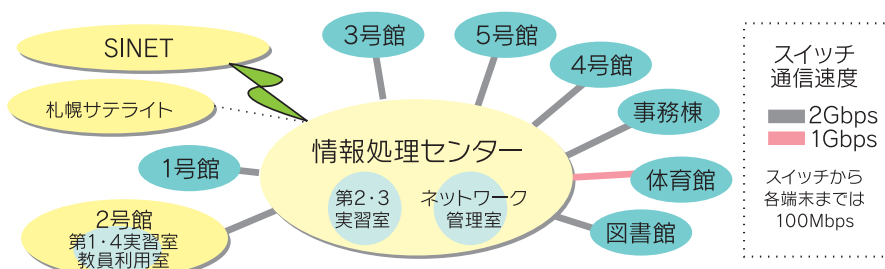
Furthermore, the domestic Local Area Network runs through teachers' offices, seminar rooms, lecture rooms, Library, clerk offices, etc. Researchers, students and clerks use server machines in the Center from these rooms and facilities through the LAN.

施設 Facilities

第1実習室 Computer Laboratory No. 1	2号館2F 2nd Floor of No. 2 Building	第1実習室は、ワープロや表計算ソフトの利用の他、WWWや電子メールなどのインターネットも利用できます。ホームページの作成や入門的なプログラミング科目などの、講義に利用されています。 In this room students can use word processing and spreadsheet applications, browse WWW, and use e-mail on PCs. This room is used for classes such as building web sites and elementary computer programming.
第2実習室 Computer Laboratory No.2	情報処理センター2F	第2実習室は、ゼミナールなどの少人数講義等に活用されています。 This room is used mainly as seminar in small class (under 15 people).
第3実習室 Computer Laboratory No. 3	2nd Floor of Information Processing Center	第3実習室は、小規模の授業等（20～30名程度）に活用されています。 This room is used mainly in small class (20 to 30 people).
第4実習室 Computer Laboratory No. 4	2号館3F 3rd Floor of No. 2 Building	第4実習室は、言語センターと共同利用しているため、英語やフランス語などの外国語の授業に活用されています。 This room is mainly used for a class of foreign languages about English or French, etc. We used this labo jointly with the Center for Language Studies.
教員利用室 Researchers' Computer Laboratory	2号館2F 2nd Floor of No. 2 Building	研究者に活用されています。 This room is only available to researchers.
ネットワーク管理室 Network Administration Room	情報処理センター1F Ground floor of Information Processing Center	ネットワーク管理室は、学内のネットワークを管理するサーバ群をはじめ、本システムの中核となるサーバ群（汎用サーバ、メーリングリストサーバ、パソコン管理用サーバ、DNSサーバなど）が設置されています。 The Network administration room has a group of servers which control domestic Local Area Network and other central servers, such as, general-purpose server, mailing list server, PC administrating server, DNS server, etc.



ネットワーク概略図





アドミッションセンター



札幌サテライト

ADMISSION CENTER

OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE

アドミッションセンターは、商学部の入学者選抜の実施、入学者選抜方法についての調査研究・分析及び入試広報活動等を行うことにより、本学における入学者選抜の円滑な実施に資することを目的として、平成28年7月に設置されました。

センターは教育担当副学長をセンター長とし、以下の運営会議及び委員会で構成されています。

1. アドミッションセンター運営会議
センターの管理運営の基本方針等の審議を担う会議
2. アドミッションセンター企画委員会
入学者選抜の制度・方法等の設計、選抜結果の調査分析を担う委員会
3. 入試広報・高大連携委員会
入試広報及び高大連携事業の企画及び実施を担う委員会
4. 入学試験委員会
入学試験の実施、合格者判定資料の作成を担う委員会

The Admission Center was established in July 2016 to facilitate the smooth implementation of selecting students for admission to the Faculty of Commerce, and conducting research and analysis of screening methods and admission exam PR activities.

With the Vice-President of Educational Affairs as the director, the center is comprised of the following steering council and committees.

1. Admission Center Steering Council
A council in which deliberations are conducted regarding the basic policies of the center's administration and operation and other matters
2. Admission Center Planning Committee
A committee responsible for the design of an admission system and related methods as well as research and analysis of selection results
3. Admission Exam PR and High School-University Collaboration Committee
A committee responsible for the planning and implementation of admission exam PR and high school-university collaboration projects
4. Admission Exam Committee
A committee responsible for the implementation of admission exams and the preparation of materials to determine successful applicants

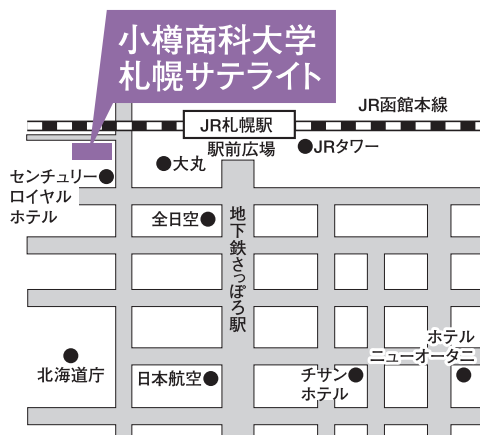
SAPPORO SATELLITE

OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE

本学は、平成9年から研究教育拠点として小樽本校の他に北海道経済・企業活動の中心地である札幌にサテライトを設置し、専門職大学院（ビジネススクール）等大学院教育の場、学内外の教員・研究者との学会・研究会等の場、地域の皆さんとの懇談会、公開セミナー、打合せの場として活用されています。

Our university, whose base is located in Otaru, set up a satellite facility in Sapporo, which is the economic focus and the central place of the economy in Hokkaido. This facility is used not only to provide an educational space for the graduate students and other students but it offers a meeting place for researchers and teachers in and outside the university, a place for meetings and open seminars for the community members.

名称 Name	所在地 Address	面積 Floor Area
小樽商科大学 札幌サテライト OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE SAPPORO SATELLITE	〒060-0005 札幌市中央区北5条西5丁目7番地 sapporo55ビル3階 TEL (011) 218-6377 FAX (011) 218-6378 Sapporo55 Building 3F 7 Kita 5 Nishi 5 Chuo-ku, Sapporo, Hokkaido, 060-0005 Japan	大講義室 (113m ²) Large lecture room 中講義室 (84m ²) Medium-size lecture room 小講義室 (61m ²) Small lecture room 会議室 (24m ²) Conference room ミーティング室 (12m ²) Meeting room 自習コーナー (57m ²) Self-study room



資料編

DATA





歴代校長・学長

名 称 Official Names	氏 名 Name	在 職 期 間 Period of Service	
小樽高等商業学校 Otaru Higher Commercial School	渡 辺 龍 聖 Watanabe Ryusei	明治44. 1.26～大正10.11. 28 Jan. 26, 1911 ~ Nov. 28, 1921	10年11月
	伴 房次郎 Ban Fusajiro	大正10.11.28～昭和10. 4. 2 Nov. 28, 1921 ~ Apr. 2, 1935	13年 6月
	苦米地 英 俊 Tomabechi Hidetoshi	昭和10. 4. 2～昭和19. 3. 31 Apr. 2, 1935 ~ Mar. 31, 1944	9年
小樽経済専門学校 Otaru College of Economics (From April 1, 1944 on)	苦米地 英 俊 Tomabechi Hidetoshi	昭和19. 4. 1～昭和21. 3. 13 Apr. 1, 1944 ~ Mar. 13, 1946	2年
	校長事務取扱 Acting Principal 浜 林 生之助 Hamabayashi Ikunosuke	昭和21. 3.13～昭和21. 5. 31 Mar. 13, 1946 ~ May 31, 1946	3月
小樽商科大学 Otaru University of Commerce (From May 31, 1949 on)	大 野 純 一 Ono Junichi	昭和21. 5.31～昭和26. 3. 31 May 31, 1946 ~ Mar. 31, 1951	4年11月
	大 野 純 一 Ono Junichi	昭和24. 5.31～昭和32. 7. 28 May 31, 1949 ~ Jul. 28, 1957	8年 3月
	学長事務取扱 Acting President 木 部 林 二 Kibe Rinji	昭和32. 7.29～昭和32.11. 7 Jul. 29, 1957 ~ Nov. 7, 1957	5月
	加 茂 儀 一 Kamo Giichi	昭和32.11. 8～昭和40.11. 7 Nov. 8, 1957 ~ Nov. 7, 1965	8年 1月
	学長事務取扱 Acting President 松 尾 正 路 Matsuo Masamichi	昭和40.11. 8～昭和41. 3. 1 Nov. 8, 1965 ~ Mar. 1, 1966	5月
国立大学法人小樽商科大学 National University Corporation Otaru University of Commerce (From April 1, 2004 on)	實 方 正 雄 Sanekata Masao	昭和41. 3. 1～昭和51. 2. 29 Mar. 1, 1966 ~ Feb. 29, 1976	10年
	伊 藤 森右衛門 Ito Moriemon	昭和51. 3. 1～昭和55. 2. 29 Mar. 1, 1976 ~ Feb. 29, 1980	4年
	長谷部 亮 一 Hasebe Ryoichi	昭和55. 3. 1～昭和59. 2. 29 Mar. 1, 1980 ~ Feb. 29, 1984	4年
	学長事務取扱 Acting President 松 本 忠 司 Matsumoto Chuji	昭和59. 3. 1～昭和59. 3. 31 Mar. 1, 1984 ~ Mar. 31, 1984	1月
	藤 井 榮 一 Fujii Eiichi	昭和59. 4. 1～平成 4. 3. 31 Apr. 1, 1984 ~ Mar. 31, 1992	8年
	山 田 家 正 Yamada Iemasa	平成 4. 4. 1～平成14. 3. 31 Apr. 1, 1992 ~ Mar. 31, 2002	10年
	秋 山 義 昭 Akiyama Yoshiaki	平成14. 4. 1～平成16. 3. 31 Apr. 1, 2002 ~ Mar. 31, 2004	2年
秋 山 義 昭 Akiyama Yoshiaki	平成16. 4. 1～平成20. 3. 31 Apr. 1, 2004 ~ Mar. 31, 2008	4年	
山 本 眞樹夫 Yamamoto Makio	平成20. 4. 1～平成26. 3. 31 Apr. 1, 2008 ~ Mar. 31, 2014	6年	
和 田 健 夫 Wada Tateo	平成26. 4. 1～ Apr. 1, 2014 ~		





名誉教授

昭59. 3.15 長谷部 亮 一(元総) Mar. 15, 1984 Hasebe Ryoichi (Former President)	平14. 4. 5 青 竹 正 一 Apr. 5, 2002 Aotake Shoichi	平25. 4. 3 結 城 洋一郎 Apr. 3, 2013 Yuki Yoichiro
平 3. 4. 5 早 見 弘 Apr. 5, 1991 Hayami Hiroshi	平15. 4. 4 田 中 良 三 Apr. 4, 2003 Tanaka Ryozo	平26. 4. 16 今 西 一 Apr. 16, 2014 Imanishi Hajime
平 7. 4. 5 片 桐 誠 士 Apr. 5, 1995 Katagiri Seiji	平18. 4. 4 中 善 宏 Apr. 4, 2006 Naka Yoshihiro	平26. 4. 16 山 本 眞樹夫(元総) Apr. 16, 2014 Yamamoto Makio (Former President)
平 7. 4. 5 久 野 光 朗 Apr. 5, 1995 Kuno Mitsuro	平19. 4.11 倉 田 稔 Apr.11, 2007 Kurata Minoru	平27. 4. 15 小 田 福 男 Apr. 15, 2015 Oda Fukuo
平 7. 4. 5 村 山 出 Apr. 5, 1995 Murayama Izuru	平21. 4. 8 遠 藤 薫 Apr. 8, 2009 Endo Kaoru	平27. 4. 15 高 橋 純 Apr. 15, 2015 Takahashi Atsushi
平 8. 4. 3 沼 田 久 Apr. 3, 1996 Numata Hisashi	平21. 4. 8 大 塚 讓 Apr. 8, 2009 Otsuka Yuzuru	平28. 4. 13 江 口 修 Apr. 13, 2016 Eguchi Osamu
平 9. 4. 2 井 上 巽 Apr. 2, 1997 Inoue Tatsumi	平22. 4. 7 田 野 有 一 Apr. 7, 2010 Tano Yuichi	平28. 4. 13 大 矢 繁 夫 Apr. 13, 2016 Oya Shigeo
平 9. 4. 2 永 原 和 夫 Apr. 2, 1997 Nagahara Kazuo	平22. 4. 7 渡 邊 和 夫 Apr. 7, 2010 Watanabe Kazuo	平28. 4. 13 中 村 隆 志 Apr. 13, 2016 Nakamura Takashi
平10. 4. 3 中 川 勇 治 Apr. 3, 1998 Nakagawa Yuji	平24. 4. 18 片 岡 正 光 Apr. 18, 2012 Kataoka Masamitsu	平29. 4. 12 大 島 稔 Apr. 12, 2017 Osima Minoru
平11. 4. 2 篠 崎 恒 夫 Apr. 2, 1999 Shinozaki Tsuneo	平24. 4. 18 加 藤 睦 洋 Apr. 18, 2012 Kato Mutsuhiro	平29. 4. 12 小 笠 原 春 彦 Apr. 12, 2017 Ogasawara Haruhiko
平11. 4. 2 豊 国 孝 Apr. 2, 1999 Toyokuni Takashi	平25. 4. 3 鶴 沢 秀 Apr. 3, 2013 Uzawa Masaru	平29. 4. 12 裴 峥 Apr. 12, 2017 Pei Zheng
平12. 4. 4 原 田 稔 Apr. 4, 2000 Harada Minoru	平25. 4. 3 兼 岩 龍 二 Apr. 3, 2013 Kaneiwa Ryuji	
平13. 4. 4 神 田 孝 夫 Apr. 4, 2001 Kanda Takao	平25. 4. 3 杉 村 泰 教 Apr. 3, 2013 Sugimura Yasunori	
平14. 4. 5 山 田 家 正(元総) Apr. 5, 2002 Yamada Iemasa (Former President)	平25. 4. 3 高 井 收 Apr. 3, 2013 Takai Osamu	
	平25. 4. 3 花 田 功 一 Apr. 3, 2013 Hanada Koichi	

〈役員数〉 Number of Staff

(平成29年5月1日現在) (As of May 1, 2017)

学 長 President	理事(常勤) Trustee (Full-Time)	理事(非常勤) Trustee (Part-Time)	監事(非常勤) Auditor (Part-Time)	合 計 Total
1	2	1	2	6

〈職員数〉 Number of Faculty

(平成29年5月1日現在) (As of May 1, 2017)

区分 Classification	教 授 Professors	准教授 Associate Professors	助 教 Assistant Professor	助 手 Assistants	その他の職員 Other Staff	合 計 Total
事務局 Administration Bureau					66 (2)	66 (2)
商学部 Faculty of Commerce	38 (5)	33	3	1		75 (5)
商学研究科 Graduate School of Commerce	11 (2)	3				14 (2)
言語センター Center for Language Studies	11 (1)	4			1	16 (1)
保健管理センター Health Services Center	2				1	3
アドミッションセンター Admission Center		1				1
グローバル戦略推進センター Center for Glocal Strategy		2	1	1		4
合計 Total	62 (8)	43	4	2	68 (2)	179 (10)

※ () 内は再雇用職員で外数



学科及び講座又は学科目 Departments, Courses and Subjects

昼間コース Day School

経済学科 Dept. of Economics

講座 Lectures	授業科目 Subjects					
基礎経済学 Basic Economics	〈基幹科目〉 Core Subjects	マクロ経済学 Macroeconomics	ミクロ経済学 Microeconomics	統計学 Statistics	経済史 Economic History	計量経済学 Econometrics
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	現代経済理論Ⅰ Modern Economic Theory I	現代経済理論Ⅱ Modern Economic Theory II	数理統計学 Mathematical Statistics	外国経済史Ⅰ Economic History of Foreign Countries I	外国経済史Ⅱ Economic History of Foreign Countries II
		経済データ解析論 Economic Data Analysis	経済学史 History of Economic Thoughts	日本経済史 Japanese Economic History	国際貿易理論 International Trade Theory	国際マクロ経済学 International Macroeconomics
応用経済学 Applied Economics	〈基幹科目〉 Core Subjects	国際経済学 International Economics				
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	公共経済学 Public Economics	労働経済学 Labor Economics	産業組織論 Industrial Organization	財政学 Public Finance	金融論 Money, Credit and Banking
		国際金融と世界経済 International Finance and the World Economy	現代ファイナンス理論 Financial Economics	国際貿易理論 International Trade Theory	国際マクロ経済学 International Macroeconomics	
	〈基幹科目〉 Core Subjects	経済数学 Mathematics for Economics	経済学入門Ⅰ Introduction to Economics I	経済学入門Ⅱ Introduction to Economics II		
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	経済学特別講義 Topics in Economics	社会連携実践Ⅲ Cooperative Education III	卒業研究 Graduation Seminar		
	〈自由科目〉 Optional Subjects	日本史 Japanese History	外国史 World History	地理学 Geography	法学 Introduction to Law	国際法 International Law
研究指導 Seminar and Thesis						

商学科 Dept. of Commerce

講座 Lectures	授業科目 Subjects					
商学 Science of Commerce	〈基幹科目〉 Core Subjects	流通システム論Ⅰ Macro Marketing I	流通システム論Ⅱ Macro Marketing II			
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	マーケティング Marketing	貿易論 International Trade	マーケティング行動論 Marketing Behavior	チャネル・マネジメント Channel Management	国際マーケティング International Marketing
		保険論 Insurance	金融市場論 Financial Market	商学特講 Topics in Commerce		
経営学 Business Administration	〈基幹科目〉 Core Subjects	経営学原理Ⅰ Principles of Business Administration I	経営学原理Ⅱ Principles of Business Administration II	経営管理論 Business Management		
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	経営史 Business History	経営学説史 History of Management Thoughts	経営組織論 Organization Theory	労務管理論 Human Resource Management	財務管理論 Financial Management
		国際経営論 International Management	環境経営論 Environmental Management	中小企業論 Small Business Studies	経営学特講 Topics in Business Administration	経営戦略論 Strategic Management
会計学 Accounting	〈基幹科目〉 Core Subjects	簿記原理 Introductory Accounting I	応用簿記 Introductory Accounting II	経営と会計 Elementary Management Accounting		
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	財務会計論 Financial Accounting	原価計算論 Cost Accounting	管理会計論 Management Accounting	監査論 Auditing	国際会計論 International Accounting
		国際会計論 International Accounting	組織と会計 Advanced Management Accounting	税務会計論 Tax Accounting	会計学特講 Topics in Accounting	
〈発展科目〉 Advanced Subjects	社会連携実践Ⅲ Cooperative Education III	卒業研究 Graduation Seminar				
〈自由科目〉 Optional Subjects	英作文Ⅰ English Composition I	英作文Ⅱ English Composition II	英語コミュニケーションⅠ Communication in English I	英語コミュニケーションⅡ Communication in English II	英語コミュニケーションⅢ Communication in English III	英語コミュニケーションⅣ Communication in English IV
	比較文化Ⅰ Comparative Studies of Cultures I	比較文化Ⅱ Comparative Studies of Cultures II	比較文化Ⅲ Comparative Studies of Cultures III	比較文化Ⅳ Comparative Studies of Cultures IV	職業指導 Vocational Guidance	
研究指導 Seminar and Thesis						

企業法学科 Dept. of Law

講座 Lectures	授業科目 Subjects										
基礎法 Basic Law	〈基幹科目〉 Core Subjects	憲法・基礎Ⅰ Constitutional Law Introduction I	憲法・基礎Ⅱ Constitutional Law Introduction II	行政法Ⅰ Administrative Law I	民法・基礎Ⅰ Civil Law Introduction I	民法・基礎Ⅱ Civil Law Introduction II	刑法Ⅰ Criminal Law I	法学 Introduction to Law			
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	憲法Ⅱ Constitutional Law II	行政法Ⅱ Administrative Law II	租税法 Tax Law	民法Ⅱ Civil Law II	民法Ⅲ Civil Law III	民法Ⅳ Civil Law IV	刑法Ⅱ Criminal Law II	国際法 International Law	国際機構論 International Organizations	
									基礎法特講Ⅰ Topics in Basic Law I	基礎法特講Ⅱ Topics in Basic Law II	
企業法 Business Law	〈基幹科目〉 Core Subjects	商法Ⅰ Commercial Law I									
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	商法Ⅱ Commercial Law II	商法Ⅲ Commercial Law III	民事手続法 Civil Procedure	倒産処理法 Bankruptcy	経済法 Antitrust Law	知的財産法 Intellectual Property Law	労働法 Labor Law	社会保障法 Social Security Law		
		国際経済法 International Economic Law	国際取引法 International Business Transactions	企業法特講Ⅰ Topics in Business Law I	企業法特講Ⅱ Topics in Business Law II						
〈発展科目〉 Advanced Subjects	社会連携実践Ⅲ Cooperative Education III	卒業研究 Graduation Seminar									
〈自由科目〉 Optional Subjects	日本史 Japanese History	外国史 World History	地理学 Geography	経済学入門Ⅰ Introduction to Economics I	経済学入門Ⅱ Introduction to Economics II	国際経済学 International Economics					
研究指導 Seminar and Thesis											

社会情報学科 Dept. of Information and Management Science						
講座 Lectures	授業科目 Subjects					
計画科学 Management Science	〈基幹科目〉 Core Subjects	オペレーションズ・リサーチ Operations Research	統計科学 Statistical Science	計画数学Ⅰ Programming Mathematics I	計画数学Ⅱ Programming Mathematics II	
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	社会計画 Social Planning	計画科学 Management Science	意思決定論 Decision Theory		
組織と情報 Organization and Information	〈基幹科目〉 Core Subjects	経営システム基礎 Introduction to Business Systems			情報システム管理論 Information System Management	
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	プロジェクトマネジメント基礎 Introduction to Project Management	組織コミュニケーション論 Communication Theory in Organizations	デジタルデザイン論 Theory of Utilizing Digital Media for Business	システム戦略論 Introduction to Informat System Strategy	組織情報論 Information Theory for Organizational Behavior
社会と情報 Information Science	〈基幹科目〉 Core Subjects	知識科学基礎 Principles of Artificial Science	情報処理 Information Processing			
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	情報数学 Mathematics of Information	認知科学 Cognitive Science	ソフトウェア科学 Software Science		
社会情報 Information Science	〈基幹科目〉 Core Subjects	コンピュータネットワーク論 Computer Networks and Internets	情報と職業 Information and Profession	応用情報論Ⅰ Applied Informatics I	応用情報論Ⅱ Applied Informatics II	
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	社会情報入門Ⅰ Introduction to Information and Management Science I	社会情報入門Ⅱ Introduction to Information and Management Science II	情報処理基礎 Introduction to Information Processing		
社会情報 Information Science	〈発展科目〉 Advanced Subjects	社会情報特講Ⅰ Topics of Information and Management Science I	社会情報特講Ⅱ Topics of Information and Management Science II	社会情報特講Ⅲ Topics of Information and Management Science III	社会連携実践Ⅲ Cooperative Education III	卒業研究 Graduation Seminar
	〈自由科目〉 Optional Subjects	職業指導 Vocational Guidance				
研究指導 Seminar and Thesis						

教職共通科目 Professional Education for Teachers						
学科名 Lectures	授業科目 Subjects					
教職に関する科目 Professional Subjects	教職論 Introduction to Professional Teaching	教育の歴史 History of Education	教育心理 Educational Psychology	教育制度 Educational System	商業科教育法Ⅰ Methodology of Teaching Commerce I	商業科教育法Ⅱ Methodology of Teaching Commerce II
	社会科教育法Ⅰ Methodology of Teaching Social Studies I	社会科教育法Ⅱ Methodology of Teaching Social Studies II		社会科・公民科教育法Ⅰ Methodology of Teaching Social Studies and Civics I	社会科・公民科教育法Ⅱ Methodology of Teaching Social Studies and Civics II	
教科に関する科目 Subjects Specialization	英語科教育法Ⅰ Language Teaching Methodology I	英語科教育法Ⅱ Methodology of Teaching English II	英語科教育法Ⅲ Methodology of Teaching English III	情報科教育法Ⅰ Methodology of Teaching Information System I	情報科教育法Ⅱ Methodology of Teaching Information System II	
	道徳教育 Moral Education	教育課程論 Curriculum Development	特別活動論 Special Activities	教育方法 Educational Methods	生徒指導 Guidance and Counseling	教育相談 Educational Counseling
その他の科目 Other Subject	事前・事後指導 Practice Teaching Guidance	教育実習Ⅰ Practice Teaching I	教育実習Ⅱ Practice Teaching II	教職実践演習(中・高) Seminar on Practice of Professional Teaching		
	言語学概論 Introduction to General Linguistics	英語学概論Ⅰ Introduction to English Linguistics I	英語学概論Ⅱ Introduction to English Linguistics II	英語学概論Ⅲ Introduction to English Linguistics III	英語学Ⅰ English Linguistics I	英語学Ⅱ English Linguistics II
その他の科目 Other Subject	英文学史Ⅰ History of English Literature I	英文学史Ⅱ History of English Literature II	英文学概論Ⅰ Introduction to English Literature I	英文学概論Ⅱ Introduction to English Literature II	英文学Ⅰ English Literature I	英文学Ⅱ English Literature II
	情報機器概論 An Introduction to Information Tools					

共通科目 General Courses										
学科名 Lectures	授業科目 Subjects									
(基礎科目) (Basic Subjects)	哲学 Philosophy	論理学 Logic	倫理学 Ethics	宗教学 Science of Religion	心理学Ⅰ Psychology I	心理学Ⅱ Psychology II	教育学 Pedagogy	日本文学Ⅰ Japanese Literature I	日本文学Ⅱ Japanese Literature II	外国文学Ⅰ Foreign Literature I
	外国文学Ⅱ Foreign Literature II	文化論 Culture and Arts	言語学 Linguistics	日本語学 Japanese Linguistics	比較日本文化論 Comparative Studies of Japanese Culture	ことばと文化 Language and Culture	外国語コミュニケーションⅠ Communication in Foreign Languages I	外国語コミュニケーションⅡ Communication in Foreign Languages II	政治学Ⅰ Political Science I	政治学Ⅱ Political Science II
政治学Ⅱ Political Science II	社会学Ⅰ Sociology I	社会学Ⅱ Sociology II	文化人類学 Cultural Anthropology	数学Ⅰ Mathematics I	数学Ⅱ Mathematics II	物理学Ⅰ Physics I	物理学Ⅱ Physics II	化学Ⅰ Chemistry I	化学Ⅱ Chemistry II	生物学Ⅰ Biology I
	生物学Ⅱ Biology II	環境科学 Environmental Science	総合科目Ⅰ Multidisciplinary Subject I	総合科目Ⅱ Multidisciplinary Subject II	総合科目Ⅲ Multidisciplinary Subject III	基礎数学 Basic Mathematics	基礎ゼミナール Basic Seminars			
地域活性化システム論 Systems Theory for Regional Development and Vitalization	グローバリズムと地域経済 Globalism and Regional Economy	地域学 Regional Studies	社会連携実践Ⅰ Cooperative Education I	社会連携実践Ⅱ Cooperative Education II	生活と健康 Lifestyle and Health	予防の医学 Preventive Medicine	健康スポーツa Exercise and Sports a	健康スポーツb Exercise and Sports b	健康スポーツc Exercise and Sports c	健康スポーツd Exercise and Sports d
健康スポーツe Exercise and Sports e	健康スポーツf Exercise and Sports f	健康スポーツg Exercise and Sports g	健康スポーツh Exercise and Sports h	健康スポーツi Exercise and Sports i	健康スポーツj Exercise and Sports j	健康スポーツk Exercise and Sports k	健康スポーツl Exercise and Sports l	健康スポーツm Exercise and Sports m	健康スポーツn Exercise and Sports n	健康スポーツo Exercise and Sports o

外国語科目等 Foreign Language and Japanese Language					
学科名 Lectures	授業科目 Subjects				
(外国語科目) (Foreign Languages)	英語 (ⅠA,ⅠB,ⅠC,ⅠD,ⅡAⅠ/ⅡAⅡ,ⅡAⅢ,ⅡAⅣ) English (I A, I B, I C, I D, II A1, II A2, II A3, II A4, II B1, II B2)	ドイツ語 (Ⅰ-1,Ⅰ-2,ⅡA-1,ⅡA-2,ⅡB-1,ⅡB-2) German (I-1, I-2, II A-1, II A-2, II B-1, II B-2)	フランス語 (Ⅰ-1,Ⅰ-2,ⅡA-1,ⅡA-2,ⅡB-1,ⅡB-2) French (I-1, I-2, II A-1, II A-2, II B-1, II B-2)	中国語 (Ⅰ-1,Ⅰ-2,ⅡA-1,ⅡA-2,ⅡB-1,ⅡB-2) Chinese (I-1, I-2, II A-1, II A-2, II B-1, II B-2)	スペイン語 (Ⅰ-1,Ⅰ-2,ⅡA-1,ⅡA-2,ⅡB-1,ⅡB-2) Spanish (I-1, I-2, II A-1, II A-2, II B-1, II B-2)
	朝鮮語 (Ⅰ-1,Ⅰ-2,ⅡA-1,ⅡA-2,ⅡB-1,ⅡB-2) Korean (I-1, I-2, II A-1, II A-2, II B-1, II B-2)	ロシア語 (Ⅰ-1,Ⅰ-2,ⅡA-1,ⅡA-2,ⅡB-1,ⅡB-2) Russian (I-1, I-2, II A-1, II A-2, II B-1, II B-2)			
(日本語科目) (Japanese Language and Culture)	上級日本語 (Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ) Advanced Japanese (I, II, III, IV)	日本事情 (Ⅰ,Ⅱ) Japanese Affairs (I, II)			

専門共通科目 Special Subjects							
授業科目 Subjects							
現代哲学論 Contemporary Philosophy	現代心理学 Contemporary Psychology	文学と人間 Literature and Human Being	現代思想 Contemporary Thoughts	現代の社会 Contemporary Society	歴史と社会 History and Modern Society	政治心理学 Political Psychology	国際関係論 International Relations
現代の化学 Contemporary Chemistry	自然と物理学 Nature and its Physical Science	食糧生産と環境 Food Production and Environment	現代の数学Ⅰ Nowadays Mathematics I	現代の数学Ⅱ Nowadays Mathematics II	現代の数学Ⅲ Nowadays Mathematics III	現代の数学Ⅳ Nowadays Mathematics IV	人間科学論 Human Science
国際コミュニケーションⅠ International Communication I	国際コミュニケーションⅡ International Communication II	英語上級Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ Advanced English I, II, III, IV	外国語上級Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ Advanced Foreign Language I, II, III, IV	ビジネス英語Ⅰ Business English I	ビジネス英語Ⅱ Business English II		
英語学特講Ⅰ Special Lecture on English Linguistics I	英語学特講Ⅱ Special Lecture on English Linguistics II	英語学特講Ⅲ Special Lecture on English Literature I	英語学特講Ⅳ Special Lecture on English Literature II				
アジア・オセアニア事情 Asian・Oceanian Affairs	ヨーロッパ事情 European Affairs	アメリカ事情 American Affairs	研究指導 Seminar and Thesis				



商学部

夜間主コース Night School

経済学科 Dept. of Economics

講座 Lectures	授 業 科 目 Subjects				
基礎経済学 Basic Economics	〈基幹科目〉 Core Subjects	経済学入門 Introduction to Economics	経済理論 Economic Theory	経済と統計 Economy and Statistics	経済史 Economic History
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	経済思想史 History of Economic Thought			
応用経済学 Applied Economics	〈基幹科目〉 Core Subjects	応用ミクロ経済学 Applied Microeconomics			
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	公共政策 Public Policy	金融経済 Money and Banking	国際経済と現代 Modern International Economy	
	〈基幹科目〉 Core Subjects	経済学と現代 Current Economic Issues			
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	経済書講読Ⅰ Reading in Economics I	経済書講読Ⅱ Reading in Economics II	経済学演習Ⅰ Seminar in Economics I	経済学演習Ⅱ Seminar in Economics II
	〈自由科目〉 Optional Subjects	日本史 Japanese History	外国史 World History	地理学 Geography	法学 Introduction to Law
研究指導 Seminar and Thesis	卒業論文 Graduation Thesis				

商学科 Dept. of Commerce

講座 Lectures	授 業 科 目 Subjects						
商学 Science of Commerce	〈基幹科目〉 Core Subjects	市場システムⅠ Market System I	市場システムⅡ Market System II				
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	金融システムⅠ Financial System I	金融システムⅡ Financial System II	国際市場論 International Market			
経営学 Business Administration	〈基幹科目〉 Core Subjects	経営学原理 Principles of Business Administration	経営管理論 Business Management				
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	経営史 Business History	現代企業管理論Ⅰ Modern Business Administration I	現代企業管理論Ⅱ Modern Business Administration II			
会計学 Accounting	〈基幹科目〉 Core Subjects	簿記原理 Introductory Accounting	会計学原理 Principle of Accounting				
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	財務会計概論 Introduction to Financial Accounting	原価計算概論 Introduction to Cost Accounting	管理会計概論 Introduction to Management Accounting			
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	社会連携実践Ⅲ Cooperative Education III	卒業研究 Graduation Seminar				
	〈自由科目〉 Optional Subjects	英作文Ⅰ English Composition I	英作文Ⅱ English Composition II	英語コミュニケーションⅠ Communication in English I	英語コミュニケーションⅡ Communication in English II	英語コミュニケーションⅢ Communication in English III	英語コミュニケーションⅣ Communication in English IV
		比較文化Ⅰ Comparative Studies of Cultures I	比較文化Ⅱ Comparative Studies of Cultures II	比較文化Ⅲ Comparative Studies of Cultures III	比較文化Ⅳ Comparative Studies of Cultures IV	職業指導 Vocational Guidance	
研究指導 Seminar and Thesis	卒業論文 Graduation Thesis						

企業法学科 Dept. of Law

講座 Lectures	授 業 科 目 Subjects						
基礎法 Basic Law	〈基幹科目〉 Core Subjects	法学 Introduction to Law	憲法Ⅰ Constitutional Law I	民法Ⅰ Civil Law I	刑法 Criminal Law	行政法Ⅰ Administrative Law I	
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	憲法Ⅱ Constitutional Law II	民法Ⅱ Civil Law II	国際法 International Law			
企業法 Business Law	〈基幹科目〉 Core Subjects	商法Ⅰ Commercial Law I					
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	商法Ⅱ Commercial Law II	民事手続法 Civil Procedure	経済法 Antitrust Law	知的財産法 Intellectual Property Law	労働法 Labor Law	社会保障法 Social Security Law
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	国際経済法 International Economic Law	国際取引法 International Business Transactions				
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	社会連携実践Ⅲ Cooperative Education III	卒業研究 Graduation Seminar				
	〈自由科目〉 Optional Subjects	日本史 Japanese History	外国史 World History	地理学 Geography	経済学入門 Introduction to Economics	経済理論 Economic Theory	国際経済と現代 Modern International Economy
研究指導 Seminar and Thesis	卒業論文 Graduation Thesis						

社会情報学科 Dept. of Information and Management Science

講座 Lectures	授 業 科 目 Subjects			
計画科学 Management Science	〈基幹科目〉 Core Subjects	計画数学 Programming Mathematics		
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	オペレーションズ・リサーチ Operations Research	社会計画 Social Planning	計画科学 Management Science
組織と情報 Organization and Information	〈基幹科目〉 Core Subjects			
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	プロジェクトマネジメント基礎 Introduction to Project Management	組織情報論 Information Theory for Organizational Behavior	情報システム論 Information Systems
社会と情報 Information Science	〈基幹科目〉 Core Subjects	情報処理基礎 Introduction to Information Processing Principles of Artificial Science		
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	情報処理 Information Processing	コンピュータネットワーク論 Computer Networks and Internets	情報と職業 Information and Profession
研究指導 Seminar and Thesis	〈基幹科目〉 Core Subjects	社会情報入門 Introduction to Information and Management Science		
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	社会連携実践Ⅲ Cooperative Education III	卒業研究 Graduation Seminar	
	〈自由科目〉 Optional Subjects	職業指導 Vocational Guidance		
研究指導 Seminar and Thesis	卒業論文 Graduation Thesis			

共通科目 General Courses

学科名 Lectures	授 業 科 目 Subjects										
(基礎科目) (Basic Subjects)	哲学 Philosophy	倫理学 Ethics	心理学Ⅰ Psychology I	心理学Ⅱ Psychology II	教育学 Pedagogy	日本文学Ⅰ Japanese Literature I	日本文学Ⅱ Japanese Literature II	外国文学 Foreign Literature	人文科学特別講義 Topics in Humanities	言語学 Linguistics	
	ことばと文化 Language and Culture	外国事情 Foreign Affairs	歴史学Ⅰ History I	歴史学Ⅱ History II	社会思想史Ⅰ History of Social Philosophies I	社会思想史Ⅱ History of Social Philosophies II	政治学Ⅰ Political Science I				
	政治学Ⅱ Political Science II	社会学Ⅰ Sociology I	社会学Ⅱ Sociology II	社会科学特別講義 Topics in Social Science	数学Ⅰ Mathematics I	数学Ⅱ Mathematics II	物理学Ⅰ Physics I	物理学Ⅱ Physics II	化学Ⅰ Chemistry I	化学Ⅱ Chemistry II	
	生物学Ⅰ Biology I	生物学Ⅱ Biology II	環境科学 Environmental Science	総合科目Ⅰ Multidisciplinary Subject I	総合科目Ⅱ Multidisciplinary Subject II	基礎数学 Basic Mathematics	基礎ゼミナール Basic Seminars	社会連携実践Ⅰ Cooperative Education I			
	社会連携実践Ⅱ Cooperative Education II	生活と健康 Lifestyle and Health	予防の医学 Preventive Medicine	健康スポーツa Exercise and Sports a	健康スポーツb Exercise and Sports b						
	健康スポーツe (水泳) Exercise and Sports e (Swimming)	健康スポーツf (スキーⅠ) Exercise and Sports f (Skiing I)	健康スポーツg (スキーⅡ) Exercise and Sports g (Skiing II)								

外国語科目等 Foreign Language and Japanese Language

学科名 Lectures	授 業 科 目 Subjects					
(外国語科目) (Foreign Languages)	英語 (IA,IB,IC,ID,IIA1,IIA2,IIB1,IIB2) English (IA,IB,IC,ID,IIA1,IIA2,IIB1,IIB2)	ドイツ語Ⅰ-1 German 1-1	ドイツ語Ⅰ-2 German 1-2			
	フランス語Ⅰ-1 French 1-1	フランス語Ⅰ-2 French 1-2	中国語Ⅰ-1 Chinese 1-1	中国語Ⅰ-2 Chinese 1-2		

専門共通科目 Special Subjects

授 業 科 目 Subjects						
人間と文化論 Humanity and Culture	現代社会と歴史論 Contemporary Society and History	国際関係論 International Relations	自然と科学 Nature and Science	人間科学論 Human Science	研究指導 Seminar and Thesis	卒業論文 Graduation Thesis





学生数

Enrollment

(平成29年5月1日現在) (As of May 1, 2017)

学科・課程 Departments		収容定員 Authorized Accommodation Enrollment	入学定員 Authorized Annual Enrollment	現 員 Actual Enrollment				
				1年次 Freshman Year	2年次 Sophomore Year	3年次 Junior Year	4年次 Senior Year	1~4年次合計 Total
経済学科 Economics	昼間コース Day School	548	137		161 (31)	139 (39)	150 (37)	450 (107)
	夜間主コース Night School	48	12		13 (6)	10 (4)	21 (10)	44 (20)
商学科 Commerce	昼間コース Day School	592	148		161 (92)	167 (76)	170 (84)	498 (252)
	夜間主コース Night School	40	10		12 (9)	9 (5)	9 (4)	30 (18)
企業法学科 Law	昼間コース Day School	424	106		114 (49)	118 (43)	141 (51)	373 (143)
	夜間主コース Night School	48	12		13 (5)	12 (9)	19 (9)	44 (23)
社会情報学科 Information and Management Science	昼間コース Day School	296	74		80 (29)	82 (32)	85 (21)	247 (82)
	夜間主コース Night School	64	16		19 (5)	16 (6)	18 (10)	53 (21)
学科等無所属 Unattached	昼間コース Day School			488 (205)				488 (205)
	夜間主コース Night School			56 (27)				56 (27)
小 計 Subtotal	昼間コース Day School	1,860	465	488 (205)	516 (201)	506 (190)	546 (193)	2,056 (789)
	夜間主コース Night School	200	50	56 (27)	57 (25)	47 (24)	67 (33)	227 (109)
合 計 Total		2,060	515	544 (232)	573 (226)	553 (214)	613 (226)	2,283 (898)

() 内は女子内数

() shows the number of female students

入学料・授業料

Entrance Fee and Tuition Fee

	昼間コース Day School	夜間主コース Night School
入学料 Entrance Fee	282,000円	141,000円
授業料 Tuition Fee	半期分 267,900円 (年額 535,800円)	半期分 133,950円 (年額 267,900円)



入学志願者数及び入学者数

Applicants and Entrants

年度 Fiscal Year	区分 Classification	入学定員 Authorized Annual Enrollment	入学志願者数 Applicants			入学者数 Entrants			入学倍率 Ratio of applicants to the authorized enrollment
			男 Male	女 Female	合計 Total	男 Male	女 Female	合計 Total	
平成27年度 2015	昼間コース Day School 465		819	506	1,325	320	190	510	2.6
	夜間主コース Night School 50		83	72	155	27	26	53	2.9
平成28年度 2016	昼間コース Day School 465		869	570	1,439	300	197	497	2.9
	夜間主コース Night School 50		117	76	193	31	24	55	3.5
平成29年度 2017	昼間コース Day School 465		806	572	1,378	281	205	486	2.8
	夜間主コース Night School 50		84	68	152	26	27	53	2.9

入学者の出身地

Regional Distribution of Students' Hometown

年度 Fiscal Year	区分 Classification	課程 Course	出身地 From High Schools in										
			北海道 Hokkaido	東北 Tohoku	関東 Kanto	中部 Chubu	近畿 Kinki	中国 Chugoku	四国 Shikoku	九州 Kyusyu	沖縄 Okinawa	高卒認定 ※1	国外 From abroad
平成27年度 2015	昼間コース Day School		481	5	4	3	4	0	1	2	2	1	7
	夜間主コース Night School		43	8	1	0	1	0	0	0	0	0	0
平成28年度 2016	昼間コース Day School		474	9	3	1	4	1	0	0	0	1	4
	夜間主コース Night School		45	3	3	0	2	1	1	0	0	0	0
平成29年度 2017	昼間コース Day School		457	8	7	2	3	0	0	0	0	0	9
	夜間主コース Night School		41	9	1	0	1	0	0	0	0	1	0

※1：高等学校卒業程度認定試験

※1：Certificate for Students Achieving the Proficiency level of Upper Secondary School Graduates

平成28年度奨学生数

Scholarship Students (Academic Year 2016)

独立行政法人 日本学生支援機構 Japan Student Services Organization	学生総数 Total Enrollment	学生総数に対する比率 Ratio of grantees to the total enrollment
921	2,301	40.0%



博士課程 現代商学専攻 Major in Modern Commerce

博士前期課程 現代商学専攻 授業科目 Subjects

Doctor's Degree First-term Program

アカデミック・トレーニング科目 Academic Training Subjects

研究方法論 Research Methodology 学術英語Ⅰ Academic EnglishⅠ 学術英語Ⅱ Academic EnglishⅡ 統計学 Statistics

基本科目 Basic Subjects

Table listing Basic Subjects with columns for Microeconomics, Organization Theory, Introductory Business English, Commercial Law, and Reading Method in Foreign Languages.

コース共通科目 Interdepartmental Course Subjects

Table listing Interdepartmental Course Subjects including Special Studies in Human/Social Science, Natural/Health Science, Foreign Language Seminar, Basic Management, and Theory of Community Medicine.

発展科目 Elective Subjects

Table listing Elective Subjects with columns for Public Economics, Strategic Management, Constitutional Law, Intellectual Property Law, and Application Design.

研究指導 Seminars

Table listing Seminars I, Seminars II, and Seminars III.

博士後期課程 現代商学専攻 授業科目 Subjects

Doctor's Degree Second-term Program

現代商学教育研究分野 Research and Education in the field of Modern Commerce

Table listing Modern Marketing Theory, Distribution System, and Contemporary Financial System.

組織マネジメント教育研究分野 Research and Education in the field of Organization Management

Table listing Organization Theory, International Business Strategy, Finance, Business and Economic Institution, and Human Resource Management and Labor Relations.

企業情報戦略教育研究分野 Research and Education in the field of Corporate Information Strategy

Table listing Topics in Modern Financial Accounting Information, Management Accounting, Advanced Information Systems, Information Technology Theory, and Advanced Mathematical Decision Making.

現代ビジネスの理論と制度教育研究分野 Research and Education in the field of Modern Business Theories and Systems

Table listing Economic Analysis for Business, International Business, Business Law, Topics in Information Management in Business, and Insurance and Risk.

演習 Seminars

Table listing Prospectus for Doctoral Dissertation, Seminar for Doctoral Dissertation I, Seminar for Doctoral Dissertation II, and Seminar for Doctoral Dissertation III.

専門職学位課程

アントレプレナーシップ専攻 (ビジネススクール) Major in Entrepreneurship

授業科目 Subjects

<基本科目>
Basic Subjects
経営戦略I (経営戦略)
Strategic Management I
マーケティングI (マーケティングマネジメント)
Marketing I
経営組織I (組織行動マネジメント)
Business Organization I
アカウンティングI (財務会計)
Accounting I
ファイナンスI (コーポレートファイナンス)
Finance I
ビジネス倫理
Business Ethics

<基礎科目>
Core Subjects
ビジネスシミュレーション
Business Simulation
経営戦略II (イノベーション戦略)
Strategic Management II

マーケティングII (市場志向経営)
Marketing II
経営組織II (問題解決能力の開発)
Business Organization II
経営組織III (戦略的人的資源管理)
Business Organization III
アカウンティングII (コストマネジメント)
Accounting II
アカウンティングIII (予算管理と業績評価)
Accounting III
ファイナンスII (企業価値経営)
Finance II
ビジネス法務I (ビジネス法務の基礎)
Business Law I
経済学・分析手法I (行動意思決定の基礎)
Economics and Analytical Methods I
経済学・分析手法II (ビジネス統計分析)
Economics and Analytical Methods II
経済学・分析手法III (ビジネスエコノミクス)
Economics and Analytical Methods III
ベンチャー経営I (企業家精神)
Venture Management I

地域経済・経営I (パブリックマネジメント)
Regional Economy and Management I
地域経済・経営II (ソーシャルビジネス)
Regional Economy and Management II
地域経済・経営III (北海道経済の課題)
Regional Economy and Management III
ビジネス英語I (初級ビジネス英語)
Business English I

<発展科目>
Elective Subjects
統合科目I (サービスマネジメント)
Integrated Subjects I
統合科目II (企業変革とリーダーシップ)
Integrated Subjects II
統合科目III (グローバルマネジメント)
Integrated Subjects III
統合科目IV (戦略的CSR)
Integrated Subjects IV
アカウンティングIV (国際会計)
Accounting IV

ファイナンスIII (金融機関マネジメント)
Finance III
ビジネス法務II (知的財産マネジメント)
Business Law II
ベンチャー経営II (テクノロジービジネス創造)
Venture Management II
ベンチャー経営III (7/24ブレイクの起業戦略)
Venture Management III
ビジネス英語II (中級ビジネス英語)
Business English II
ビジネス英語III (中級ビジネス英語)
Business English III
特殊講義I (ノースウェスタン大学集中講義)
Special Topics I
特殊講義II
Special Topics II
特殊講義III
Special Topics III

<実践科目>
Practice Subjects
ビジネスプランニングI
Business Planning I
ビジネスプランニングII
Business Planning II
ケーススタディI
Case Study I
ケーススタディII
Case Study II

<ビジネスワークショップ>
Business Workshop
ビジネスワークショップ
Business Workshop
リサーチペーパー
Research Paper

学生数 Enrollment

(平成29年5月1日現在) (As of May 1, 2017)

課程 Course	専攻 Course	収容定員 Authorized Accommodation Enrollment	入学定員 Authorized Annual Enrollment	現 員 Actual Enrollment				
				1年次 1st year	2年次 2nd year	3年次 3rd year	合 計 Total	
商学研究科 Commerce	現代商学専攻 Major in Modern Commerce	前期課程 First-term Program	20	10	12 (8)	6 (4)		18 (12)
		後期課程 Second-term Program	9	3	1 (1)	3 (1)	7 (2)	11 (4)
	アントレプレナーシップ専攻 Major in Entrepreneurship	70	35	41 (11)	37 (12)		78 (23)	
合 計 Total			99	48	54 (20)	46 (17)	7 (2)	107 (39)

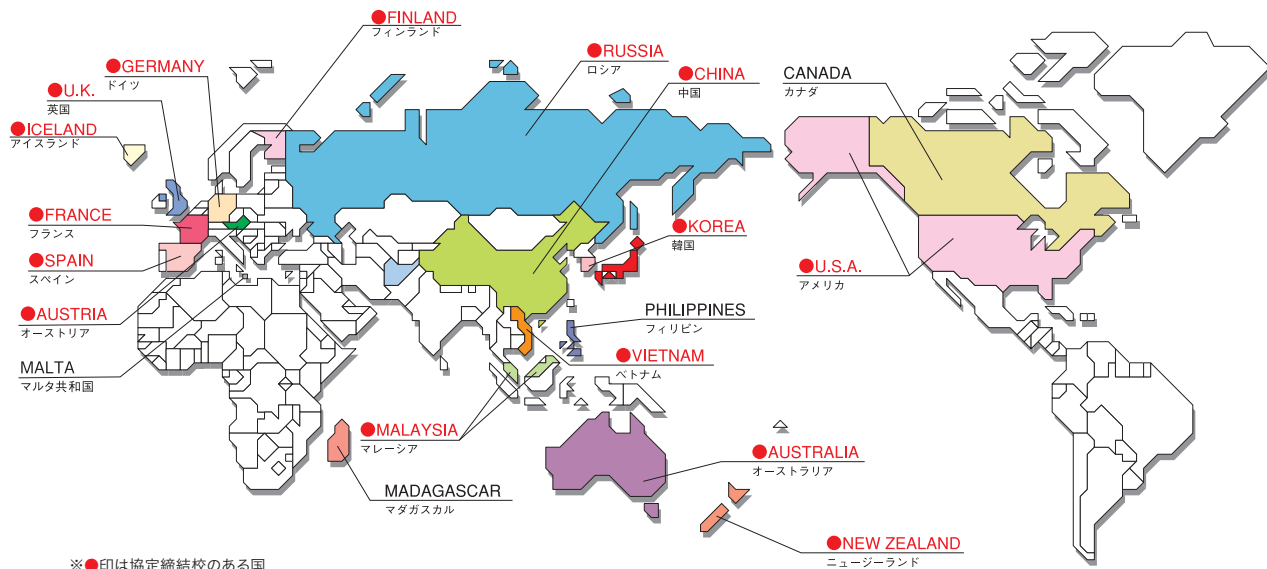
()内は女子内数 () shows the number of female students

入学志願者数及び入学者数 Applicants and Entrants

区分 Classification	入学定員 Authorized Annual Enrollment		入学志願者数 Applicants	入学者数 Entrants	
平成27年度 2015	現代商学専攻 Major in Modern Commerce	前期課程 First-term Program	10	19	10
		後期課程 Second-term Program	3	5	4
	アントレプレナーシップ専攻 Major in Entrepreneurship	35	39	35	
平成28年度 2016	現代商学専攻 Major in Modern Commerce	前期課程 First-term Program	10	24	6
		後期課程 Second-term Program	3	2	2
	アントレプレナーシップ専攻 Major in Entrepreneurship	35	44	37	
平成29年度 2017	現代商学専攻 Major in Modern Commerce	前期課程 First-term Program	10	17	12
		後期課程 Second-term Program	3	1	1
	アントレプレナーシップ専攻 Major in Entrepreneurship	35	53	35	

平成28年度奨学生数 Scholarship Students (Academic Year 2016)

独立行政法人 日本学生支援機構 Japan Student Services Organization	学 生 総 数 Total Enrollment	学生総数に対する比率 Ratio of grantees to the total enrollment
6	108	5.5%



学生派遣数 (平成28年度)
Number of Study-Abroad Students (Academic Year 2016)

学生交換留学 Exchange Students		短期語学研修 (夏季・春季派遣) Short-Term Study-Abroad Students		海外研修プログラム (事情科目) Short-Term Study-Abroad Program Participants			
アメリカ合衆国 U.S.A.	7名	カナダ Canada	6名	オーストラリア Australia	1名	ニュージーランド New Zealand	24名
ドイツ連邦 Germany	7名	ニュージーランド New Zealand	3名	マルタ共和国 Marta	1名	オーストラリア Australia	21名
アイスランド Iceland	3名	マレーシア Malaysia	1名	ロシア連邦 Russia	1名	カナダ Canada	5名
オーストリア Austria	2名	フィリピン共和国 Philippines	1名	合計 total	14名	オーストリア Austria	2名
ベトナム 社会主義共和国 Vietnam	2名					合計 total	52名
大韓民国 Korea	1名						
	合計 27名 total						

外国人留学生数 (平成29年5月1日現在)
Number of Foreign Students (As of May 1, 2017)

1. 国・地域別 Students classified by Countries and regions		2. 学生身分別 Students classified by Courses		3. 留学生区分 Students classified by Expenses	
中華人民共和国 Chinese	41名	学部学生 Undergraduate Students	31名	国費留学生 Students sponsored by Japanese government	5名
大韓民国 Korean	13名	現代商学専攻 Major in Modern Commerce	14名	外国政府派遣学生 Students Sponsored by foreign government	1名
ベトナム社会主義共和国 Vietnamese	4名	アントレプレナーシップ専攻 Major in Entrepreneurship	6名	私費留学生 Students at Private Expense	65名
フィンランド Finnish	3名	研究生 Research Students	3名	合計 Total	71名
フランス共和国 French	2名	特別聴講学生 (交換留学生) Exchange Students	16名		
ロシア連邦 Russian	2名	科目等履修生 Credited Auditors	1名		
マレーシア Malaysian	1名	合計 total	71名		
	合計 71名 total		合計 71名 Total		



卒業後の状況

卒業後の状況 (平成28年度卒業) Employment Situation of Graduates (Academic Year 2016)

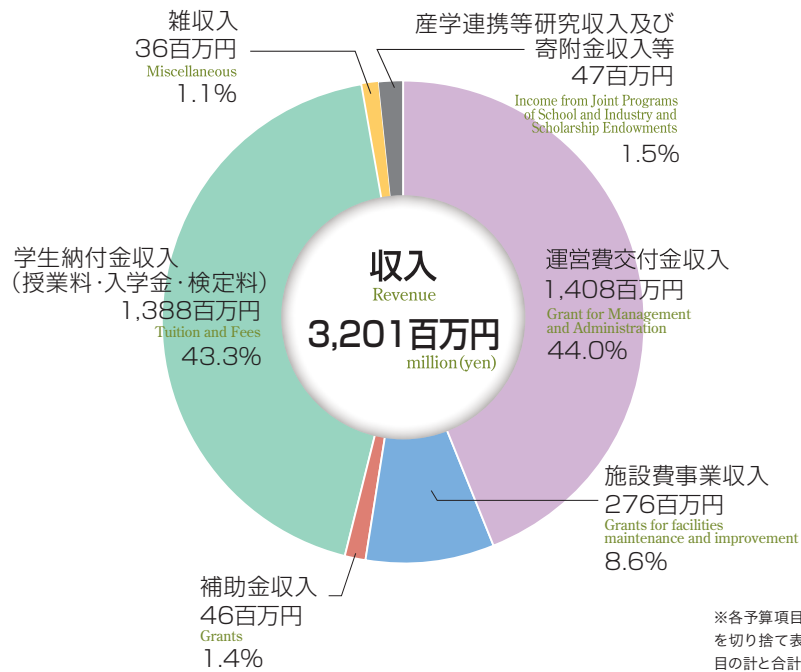
学部・大学院 Faculty and Graduate School	区分 Classification	農学・林業・漁業・鉱業・採石業・砂利採取業 Agriculture, Forestry, Fishery, Mining, Quarrying and Gravel	建設業 Construction	製造業 Manufacturing	電気・ガス・熱供給・水道業 Electricity, Gas, Heat and Water Supply	情報通信業 Information and Communication	運輸業・郵便業 Transportation and Postal Service	卸売業・小売業 Wholesale and Retail Trade	金融業・保険業 Finance and Insurance	不動産業・物品賃貸業 Real Estate, Commodity Lease and Rental Industry	学術研究・専門技術サービス業 Academic Research and Technical Service	宿泊業・飲食サービス業 Lodging and Food Service	生活関連サービス業・娯楽業 Living Service and Amusement	教育・学習支援業 Education and Study Support Service	医療・福祉 Medicine and Welfare	複合サービス業 Multiplex Service	サービス業 Services	公務 Public Administration	就職決定者数 Employment decided	進学者数 Post-graduate study	その他 Others	卒業者数 Total numbers of Graduates	
																							学科別 Departments
商学 Faculty of Commerce	経済学科 Economics	1	7 (1)	14 (4)	3 (1)	8 (1)	4 (1)	8 (1)	39 (15)	3 (1)	5 (2)	1	2 (1)	1 (1)	1 (1)	6 (1)	8 (4)	21 (2)	132 (37)	2	8 (2)	142 (39)	
	商学科 Commerce		1	17 (9)	3	18 (11)	5 (1)	13 (9)	49 (28)	5 (2)	6 (6)		1 (1)	2 (1)	2 (2)	7 (2)	4 (3)	23 (10)	156 (85)	4 (2)	12 (2)	172 (89)	
	企業法学科 Law		3 (1)	11 (7)	2	8 (3)	4 (3)	12 (7)	11 (6)	6 (2)	2 (1)		2 (1)	3		5 (2)	8 (1)	26 (3)	103 (37)	1 (1)	16 (4)	120 (42)	
	社会情報学科 Information and Management Science		4 (1)	2	2 (1)	19 (6)		10 (3)	22 (9)	2	4 (3)	1 (1)	1 (1)	3 (1)		3 (1)	4 (1)	9 (3)	86 (30)	5 (1)	3	94 (31)	
	合計 Total	1	15 (3)	44 (20)	10 (2)	53 (21)	13 (5)	43 (20)	121 (58)	16 (5)	17 (12)	2 (1)	6 (3)	9 (3)	3 (3)	21 (6)	24 (9)	79 (18)	477 (189)	12 (4)	39 (8)	528 (201)	
	道内 Hokkaido	1	3 (2)	12 (8)	10 (2)	24 (10)	7 (2)	22 (11)	49 (18)	6 (2)	7 (5)		4 (1)	7 (3)	3 (3)	15 (2)	6 (3)	71 (17)	247 (89)				
	道外 Outside Hokkaido		12 (1)	32 (12)		29 (11)	6 (3)	21 (9)	72 (40)	10 (3)	10 (7)	2 (1)	2 (2)	2		6 (4)	18 (6)	8 (1)	230 (100)				
	合計 Total	1	15 (3)	44 (20)	10 (2)	53 (21)	13 (5)	43 (20)	121 (58)	16 (5)	17 (12)	2 (1)	6 (3)	9 (3)	3 (3)	21 (6)	24 (9)	79 (18)	477 (189)				
	商学研究科 Graduate School of Commerce	現代商学専攻 博士前期課程 Major in Modern Commerce (First-Term)			1 (1)															1 (1)		9 (4)	10 (5)
		現代商学専攻 博士後期課程 Major in Modern Commerce (Second-Term)									1									1		1 (1)	2 (1)
アントレプレナー シップ専攻 Major in Entrepreneurship			1	2 (1)		2 (1)		6 (3)	2	2 (1)	4 (1)		3 (1)		5	1	3	3	34 (8)		1 (1)	35 (9)	
合計 Total			1	3 (2)		2 (1)		6 (3)	2	2 (1)	5 (1)		3 (1)		5	1	3	3	36 (9)		11 (6)	47 (15)	
道内 Hokkaido			1	1		2 (1)		2	1	1 (1)	4 (1)		2		5	1	2	3	25 (3)				
道外 Outside Hokkaido			2 (2)				4 (3)	1	1	1		1 (1)				1		11 (6)					
合計 Total		1	3 (2)		2 (1)		6 (3)	2	2 (1)	5 (1)		3 (1)		5	1	3	3	36 (9)					

() 内は女子内数
() shows the number of female students



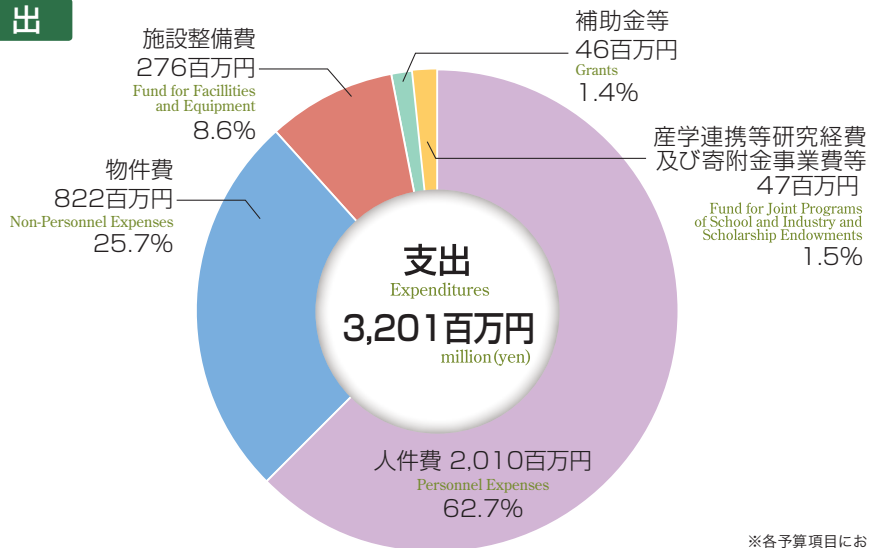
平成29年度収入・支出予算

収入



※各予算項目において、百万円単位未満を切り捨て表記しているため、各予算項目の計と合計は一致しない。

支出



※各予算項目において、百万円単位未満を切り捨て表記しているため、各予算項目の計と合計は一致しない。





土地建物・所在地

土地建物 University Buildings and Land

区分 Classification	土地 Land Area	建物 Building		備考 Note
		建面積 Building Area	延面積 Total Floor Area	
事務棟 Administration Buildings	121,672	1,068	2,059	
教員研究棟 Professors' Offices		1,101	3,647	
講義室棟 Lecture Rooms		5,018	15,937	
保健管理センター Health Services Center		104	211	
情報処理センター Information Processing Center		307	581	
附属図書館 University Library		1,242	4,176	
大学会館 University Hall		1,246	2,256	
体育館 Physical Training Facilities		2,974	3,326	
課外活動施設 Extra Curricular Activities Facilities		2,071	2,968	
学生寮 Dormitory		620	2,479	
国際交流会館 International House		490	1,145	
その他,附属施設 Other Facilities		797	996	
職員宿舎 Faculty and Staff Residences	6,865	1,199	3,630	武道場・ トレーニングセンター含む Judo and Kendo Gymnasium and Training Center included 合宿研修所・サークル共用施 設・弓道場・ボート艇庫等 Study Camp, Student Activity Building, Kyudo Gymnasium, Boat House
屋外運動場 Athletic Grounds	57,722	221	221	
合計 Total	186,259	18,458	43,632	(平成29年4月1日現在) (As of Apr. 1, 2017)



所在地 Addresses

名称 Category	郵便番号 Zip Codes	所在地 Addresses	電話番号 Telephones
小樽商科大学 Otaru University of Commerce	047-8501	小樽市緑3丁目5番21号 3-5-21 Midori, Otaru, Hokkaido, 047-8501 Japan	☎代表 (0134) 27-5206
事務局 Administration Bureau	(047-8502)		
商学部 Faculty of Commerce			
附属図書館 University Library			
言語センター Center for Language Studies			
保健管理センター Health Services Center			
情報処理センター Information Processing Center			
グローバル戦略推進センター Center for Glocal Strategy			
札幌サテライト Sapporo Satellite	060-0005	札幌市中央区北5条西5丁目7番地 sapporo55ビル3階 Sapporo 55 Building 7 Kita 5 Nishi 5 Chuo-ku, Sapporo, Hokkaido, 060-0005 Japan	☎ (011) 218-6377
共同利用(ボート)艇庫 Boat House	061-3362	石狩市生振367番 367 Oyafuru, Ishikari, Hokkaido, 061-3362 Japan	☎ (0133) 64-6457

科学研究費助成事業

Grants-in-Aid for Scientific Research

年 度 Fiscal	平成26年度 Fiscal Year 2014	平成27年度 Fiscal Year 2015	平成28年度 Fiscal Year 2016
採 択 件 数 Number of Adoption	34件	34件	34件
交 付 金 額 Amount of Money	49,530千円	38,220千円	44,200千円

民間等との共同研究

Cooperative Research

年 度 Fiscal	平成26年度 Fiscal Year 2014	平成27年度 Fiscal Year 2015	平成28年度 Fiscal Year 2016
件 数 Number of Recipients	5件	4件	4件
金 額 Amount of Money	970千円	1,050千円	3,588千円

受託研究費

Grants for Commissioned Research

年 度 Fiscal	平成26年度 Fiscal Year 2014	平成27年度 Fiscal Year 2015	平成28年度 Fiscal Year 2016
件 数 Number of Recipients	1件	6件	6件
金 額 Amount of Money	1,000千円	8,220千円	13,100千円

受託事業費

Grants for Commissioned Projects

年 度 Fiscal	平成26年度 Fiscal Year 2014	平成27年度 Fiscal Year 2015	平成28年度 Fiscal Year 2016
件 数 Number of Recipients	0件	1件	1件
金 額 Amount of Money	0円	24,936千円	29,960千円

寄附金

Endowments

年 度 Fiscal	平成26年度 Fiscal Year 2014	平成27年度 Fiscal Year 2015	平成28年度 Fiscal Year 2016
件 数 Number of Recipients	265件	134件	143件
金 額 Amount of Money	41,154千円	105,389千円	45,849千円





本学の発行物等

大学広報 University's Public Information	小樽商科大学概要 Otaru University of Commerce Catalog 小樽商科大学学報 (ホームページ) Newsletter for Faculty and Staff 新しいビジョン 2016-2021 小樽商科大学が輝き続けるために A New Vision ... to enable Otaru University of Commerce to continue to shine	総務課 General Affairs Section
	小樽商科大学案内 Otaru University of Commerce Bulletin 小樽商科大学大学院案内 (現代商学専攻, アントレプレナーシップ専攻) Otaru University of Commerce Bulletin for Graduate School (Major in Modern Commerce, Major in Entrepreneurship) 小樽商科大学広報DVD PR DVD	教務課入試室 Educational Affairs Section Admissions Office
	外国人留学生のための大学案内 (英文) Study Abroad at Otaru University of Commers	学生支援課国際交流室 Student Affairs Section International Office
募集要項 Application Manual	小樽商科大学募集要項 (昼間コース) Application Manual (for Day School) 小樽商科大学募集要項 (夜間主コース) Application Manual (for Night School) 小樽商科大学募集要項 (大学院) Application Manual (for Graduate School)	教務課入試室 Educational Affairs Section Admissions Office
授業計画 Syllabus	シラバス (商学部) Syllabus	教務課 Educational Affairs Section
	シラバス (大学院) Syllabus (for Graduate School)	教務課 Educational Affairs Section
学園生活 Student Life	学園だより Newsletter for Students OUCガイドブック OUC Guide Book	学生支援課 Student Affairs Section
附属施設 Facilities	言語センター広報 Language Studies	言語センター Center for Language Studies
	小樽商科大学附属図書館の貴重図書・展示解説書 OUC Library Rare Books and Special Collections: an Illustrated Guide	学術情報課 Academic Information Section
紀要 Bulletin	商学討究 The Economic Review 人文研究 The Review of Liberal Arts	研究報告編集委員会 Research Report Edit Committee
自己点検・自己評価 Self-Evaluation	北に一星あり —小樽商科大学の発展をめざして— Kita ni issei ari - Otaru shyoka daigaku no hatten wo mezashite -	企画戦略課 Planning and Strategy Section
	ヘルメスの翼に —小樽商科大学FD活動報告書— Wings of Hermes - Annual Reports of FD activities in Otaru University of Commerce -	グローバル戦略推進センター 教育支援部門 Center for Global Strategy Educational Support Division
大学史 University's History	緑丘50年史 50 Year History of Ryokkyu (Green Hill) 小樽商科大学史 (開学65年) 65 Year History of Otaru University of Commerce General 小樽高商の人々 (小樽高商史・90周年記念事業) People Deeply Attached to Otaru Kosho 緑丘アーカイブズ Ryokkyu Archives (Green Hill Archives) 小樽商科大学百年史 100 Year History of Otaru University of Commerce	総務課 General Affairs Section



建物配置図



① 1号館 (研究棟)
【昭和41年3月, 平成5年5月増】
Professors' Research Bldg



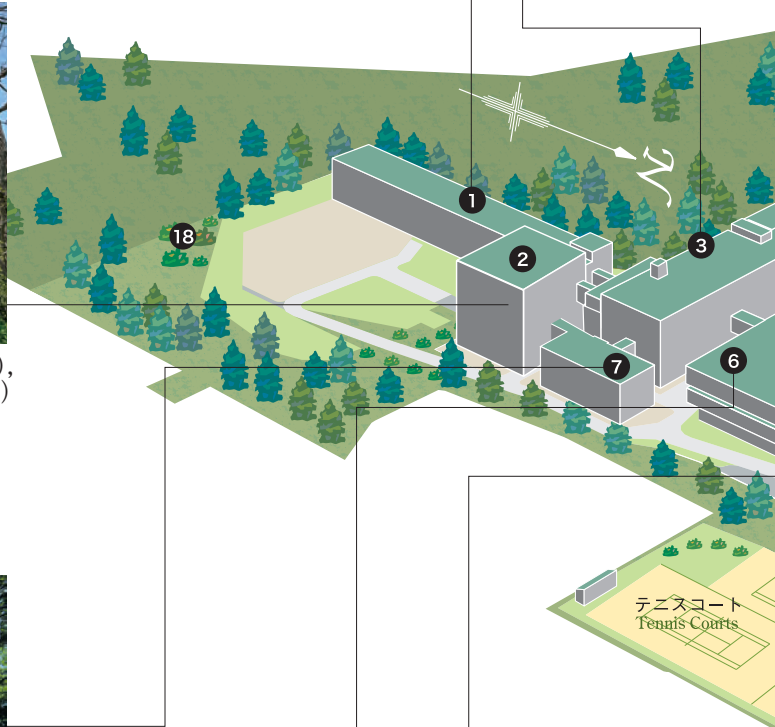
③ 3号館 (研究棟・講義棟)
【昭和42年9月, 昭和48年2月, 平成3年10月増】
Professors' Research Bldg/Lecture Bldg



⑩ 事務棟
【昭和43年3月】
Administration Bldg



② 2号館 (言語センター, 情報処理センター (別館),
グローバル戦略推進センター 産学官連携推進部門)
【平成13年3月】
Center for Language Studies/Information
Processing Center/Industry, Academia and
Government Cooperation Development
Division, Center for Glocal Strategy



⑦ 情報処理センター【昭和63年3月】
Information Processing Center



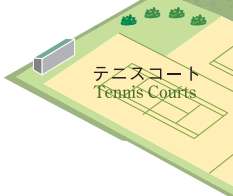
⑥ 附属図書館
【昭和42年9月, 昭和54年3月,
平成6年12月増】
University Library



⑧ 大学会館【平成6年2月】
University Hall



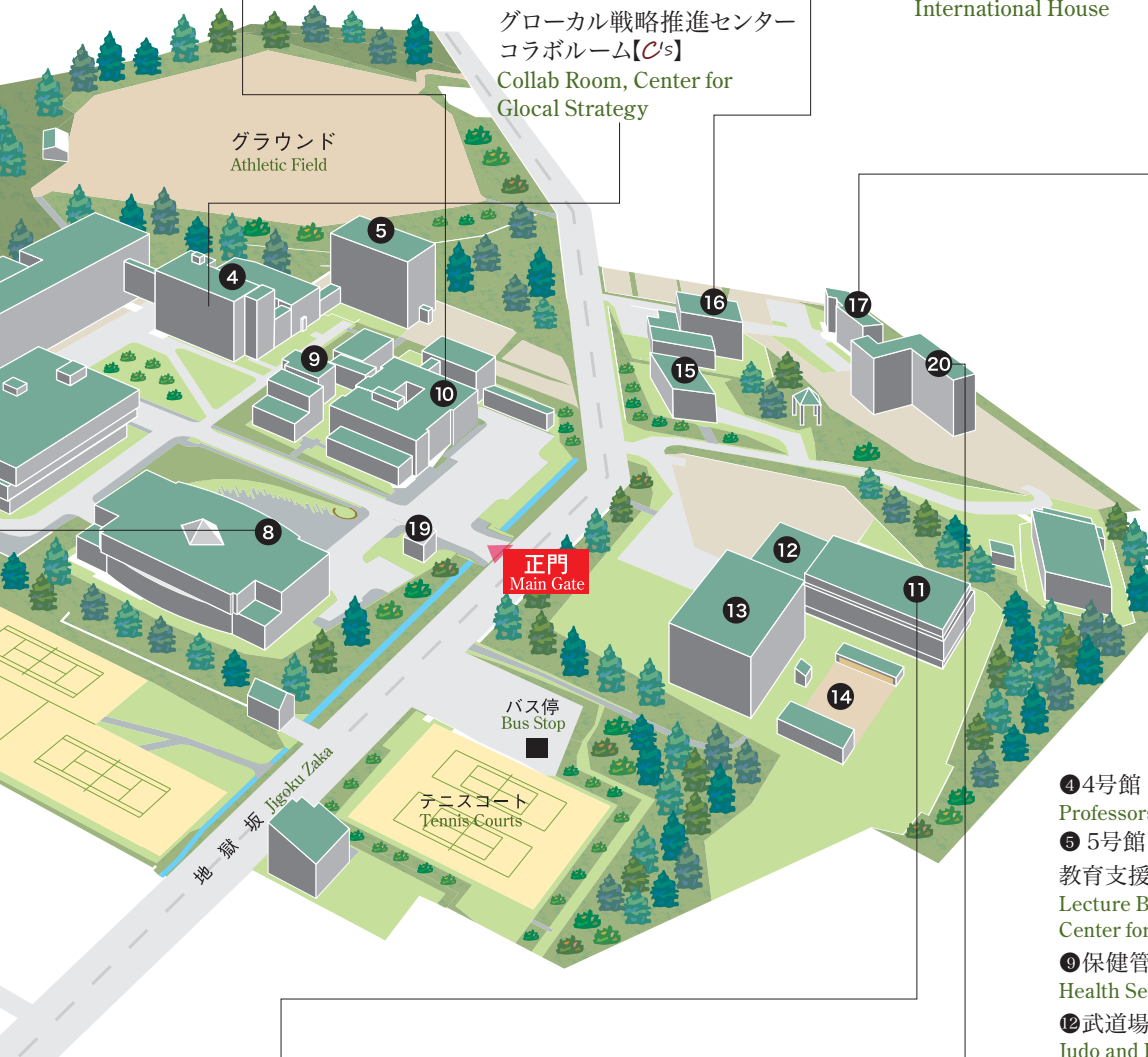
⑪ 第1体育館
【平成18年3月】
1st Gymnasium





⑩サークル共用施設【昭和59年3月】
Student Activity Bldg

⑰国際交流会館
【平成11年9月, 平成13年3月増】
International House



グローバル戦略推進センター
コラボルーム【C's】
Collab Room, Center for
Glocal Strategy

グラウンド
Athletic Field

正門
Main Gate

バス停
Bus Stop

テニスコート
Tennis Courts

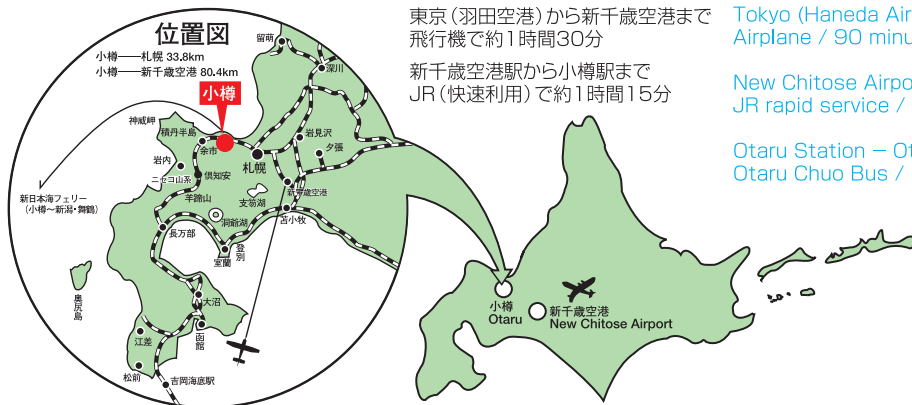
地獄坂 Jigoku Zaka

- ④4号館 (研究棟, 講義棟)【昭和54年3月】
Professors' Reseach Bldg and Lecture Bldg
- ⑤5号館 (講義棟, グローカル戦略推進センター
教育支援部門)【平成6年3月】
Lecture Bldg/Educational Support Division,
Center for Glocal Strategy
- ⑨保健管理センター【昭和47年12月】
Health Services Center
- ⑫武道場 (屋内運動場内)【平成18年3月】
Judo and Kendo Gymnasium
- ⑬第2体育館【昭和63年3月】
2nd Gymnasium
- ⑭弓道場【平成17年12月】
Kyudo Gymnasium
- ⑮合宿研修施設【平成22年3月】
Lodging House for Study
- ⑱緑丘戦没者記念塔
【昭和44年8月, 平成9年7月改】
Memorial for the War Dead
- ⑲警務員室【昭和53年2月】
Guard Station



⑳学生寮【平成23年2月】
Dormitory

【 】は竣工年月
(Years erected in parentheses)



東京(羽田空港)から新千歳空港まで
飛行機で約1時間30分

Tokyo (Haneda Airport) – New Chitose Airport
Airplane / 90 minutes

新千歳空港駅から小樽駅まで
JR(快速利用)で約1時間15分

New Chitose Airport – Otaru Station
JR rapid service / 75 minutes

Otaru Station – Otaru University of Commerce
Otaru Chuo Bus / 10 minutes

- ①Otaru University of Commerce
- ②Municipal Office
- ③City Hall
- ④Otaru JR Station
- ⑤Otaru Police Station
- ⑥Minami Otaru JR Station
- ⑦Otaru Port
- ⑧Quay
- ⑨Otaru Park
- ⑩Hokkaido Otaru Commercial High School
- ⑪Asahi Viewpoint
- ⑫Mt.Tengu Ski Slopes
- ⑬To Sapporo
- ⑭To Hakodate

小樽駅前(④)JRバス2番乗場より
中央バス「19小樽商大線」乗車(10分)
終点の「小樽商大前」下車



平成29年6月発行
編集発行/小樽商科大学総務課(TEL:0134-27-5207)
〒047-8501 北海道小樽市緑3丁目5番21号
ホームページURL <http://www.otaru-uc.ac.jp/>

リサイクル適性 **(A)**

- この印刷物は、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)に基づく基本方針の判断の基準を満たす紙を使用しています。
- リサイクル適性の表示
この印刷物はAランクの資材のみを使用しており、印刷用の紙にリサイクルできます。